

大学番号：061

注3

[平成28年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

和歌山大学 観光学部 観光学科

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 和歌山大学  
令和元年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 企画課

職名・氏名 企画課長 ホリウチ 堀内 シンヤ 伸也

電話番号 073-457-7059

（夜間） 073-457-7059

F A X 073-457-7020

e-mail kikaku@ml.wakayama-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。



# 目次

## 観光学部

＜観光学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	25
4. 既設大学等の状況	26
5. 教員組織の状況	27
6. 附帯事項等に対する履行状況等	38
7. その他全般的事項	39



# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 和歌山大学

## (2) 大学名

和歌山大学

## (3) 大学の位置

〒640-8510  
和歌山県和歌山市栄谷930番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(タキ ヒロカズ) 瀧 寛和 (平成27年4月)	(イトウ チヒロ) 伊東 千尋 (平成31年4月)	任期満了のため 平成31年4月1日(元)
理事	(イケギワ ヒロユキ) 池際 博行 (平成25年1月)	<del>(イシヅカーワタル)</del> (ナガイ クニヒコ) 石塚 亙 永井 邦彦 <del>(平成29年4月)</del> (平成31年4月)	任期満了のため 平成29年4月1日(29) 平成31年4月1日(元)
	(ヤマダ ヨシハル) 山田 良治 (平成27年4月)	<del>(エンドウ フビト)</del> (エシタ タカシ) 遠藤 史 恵下 隆 <del>(平成29年4月)</del> (平成31年4月)	任期満了のため 平成29年4月1日(29) 平成31年4月1日(元)
	(ゴ カイゲン) 呉 海元 (平成27年4月)	(ヤマモト シンゾウ) 山本 進三 (平成31年4月)	任期満了のため 平成31年4月1日(元)
	(ヤマグチ ヨシブミ) 山口 良文 (平成28年4月)	—	任期満了のため 平成31年4月1日(元)
学部長	(フジタ タケヒロ) 藤田 武弘 (平成27年4月)	(オキユウド マサミ) 尾久土 正己 (平成31年4月)	任期満了のため 平成31年4月1日(元)
学科長等	—	—	

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
 (例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)  
 令和元年度に報告する内容 → (元)  
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。  
 ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
観光学部 観光学科  学士(観光学)	経済学関係、 社会学・社会福 祉学関係	4 年	120 人	- 3年次	480 人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	120人	人	120人	人	120人	人	120人	人	120人	人	1.04倍	一倍	
	( - )		( - )		( - )		( - )		( - )				
	[ - ]		[ - ]		[ - ]		[ - ]		[ - ]				
志願者数	523		721		499		703						
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )			
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]			
受験者数	421		560		373		478						
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )			
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]			
合格者数	140		134		137		137						
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )			
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]			
B 入学者数	126		126		123		125						
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )			
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]			
入学定員超過率 B/A	1.05		1.05		1.02		1.04						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	126 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	126 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	123 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	125 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	
2年次	/		126 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	126 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	122 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	
3年次	/		/		126 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	125 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	
4年次	/		/		/		126 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	
計	126 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	252 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	375 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	498 [ - ] ( - )	[ - ] ( - )	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	126 人	0 人	平成28年度	0 人	人	
平成29年度	252 人	0 人	平成28年度	0 人	人	
			平成29年度	0 人	人	
平成30年度	375 人	0 人	平成28年度	0 人	人	
			平成29年度	0 人	人	
			平成30年度	0 人	人	
令和元年度	498 人	2 人	平成28年度	0 人	人	
			平成29年度	1 人	人	その他(社会人学生の業務多忙化)
			平成30年度	1 人	人	学生個人の心身に関する事情
			令和元年度	0 人	人	
合計		2 人				

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{126} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{252} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{375} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{498} = \boxed{0.40} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。



2 授業科目の概要

<観光学部 観光学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎 教育 科目 ( 教 養 科 目 ・ 基 礎 科 目 )	経済学の考え方	1-2	2								兼1
	数学A I	1-2	2								兼1
	数学A II	1-2	2								兼1
	数学B	1-2	2								兼1
	社会科学方法論	1-2	2								兼1
	ミュージアムを使う	1-2	2								兼1
	言語学	1-2	2								兼1
	哲学	1-2	2								兼1
	国際化時代の文化と思想	1-2	2								兼6
	「学問」と私1	1-2	2			1	1				兼11
	「学問」と私2	1-2	2								兼1
	地球学	1-2	2								兼1
	自然科学の散策	1-2	2								兼3
	宇宙科学	1-2	2			1					兼2
	考古学	1-2	2								兼1
	ミュージアムを創る	1-2	2			1					兼1
	食と健康	1-2	2								兼1
	「いのち」と「かたち」のメロソフィア	1-2	2								兼1
	民俗芸能論	1-2	2								兼1
	現代の宗教学	1-2	2								兼1
	障がい学生支援概論	1-2	2								兼3
	西洋美術史	1-2	2								兼1
	日本美術史	1-2	2								兼1
	心理学概論	1-2	2								兼1
	英語の歴史	1-2	2								兼1
	観光と色彩	1-2	2			1					兼1
	外国文学	1-2	2								兼3
	日本古典文学	1-2	2								兼1
	現代日本の表現	1-2	2								兼1
	ことばと文化	1-2	2			1					兼1
	記憶力と認知力	1-2	2								兼1
	心理学総論	1-2	2								兼1
国際協力論	1-2	2								兼1	
人文地理学	1-2	2								兼1	
日本の文化と国際交流	1-2	2			1					兼1	
ASEANと日本	1-2	2								兼1	
世界遺産から考えるアジアの未来	1-2	2								兼1	
国際開発論	1-2	2								兼1	
JAPAN STUDY 1	1-2	2								兼1	
JAPAN STUDY 2	1-2	2								兼1	
歴史学	1-2	2								兼1	
社会哲学	1-2	2								兼1	
地域づくり概論	1-2	2				1				兼1	
企業の仕組み	1-2	2			1					兼1	
日本国憲法	1-2	2								兼1	
生活を創る	1-2	2								兼5	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎 教育 科目 ( 教 養 科 目 ・ 基 礎 科 目 )	経済学の考え方	1-2	2								兼1
	数学A-I	1-2	2								兼1
	数学A-II	1-2	2								兼1
	数学と暗号	1-2	2								兼1
	社会科学方法論	1-2	2								兼1
	ミュージアムを使う (特別修習)	1-2	2								兼1
	教養としての政治学	1-2	2								兼1
	言語学	1-2	2								兼1
	哲学	1-2	2								兼1
	国際化時代の文化と思想	1-2	2								兼6
	論理的思考	1-2	2								兼1
	「学問」と私1	1-2	2				1	1			兼11
	「学問」と私2	1-2	2								兼1
	地球学	1-2	2								兼1
	天文学	1-2	2				1	1			兼2
	図書から広がる教養の世界	1-2	2								兼3
	自然科学の教養	1-2	2								兼3
	宇宙科学	1-2	2				1	1			兼3
	考古学	1-2	2								兼1
	ミュージアムを創る (特別修習)	1-2	2				1				兼1
	食と健康	1-2	2								兼1
	「いのち」と「かたち」のメロソフィア	1-2	2								兼1
	民俗芸能論	1-2	2								兼1
	現代の宗教学	1-2	2								兼1
	障がい学生支援概論	1-2	2								兼3
	「恋愛映画」を哲学する	1-2	2								兼1
	「恐怖映画」を哲学する	1-2	2								兼1
	西洋美術史	1-2	2								兼1
	日本美術史	1-2	2								兼1
	心理学概論	1-2	2								兼1
	英語の歴史	1-2	2								兼1
	観光と色彩	1-2	2				1				兼1
外国文学	1-2	2								兼3	
日本古典文学	1-2	2								兼1	
現代日本の表現	1-2	2								兼1	
ことばと文化	1-2	2					1			兼1	
記憶力と認知力	1-2	2								兼1	
心理学総論	1-2	2								兼1	
国際協力論	1-2	2								兼1	
人文地理学	1-2	2								兼1	
日本の文化と国際交流	1-2	2					1			兼1	
ASEANと日本	1-2	2								兼1	
世界遺産から考えるアジアの未来	1-2	2								兼1	
国際開発論	1-2	2								兼1	
JAPAN-STUDY-1	1-2	2								兼2	
JAPAN-STUDY-2	1-2	2								兼1	
歴史学	1-2	2								兼1	
世界史とつながる日本史	1-2	2								兼1	
社会哲学	1-2	2								兼1	
中国文化史	1-2	2								兼1	
ドイツの言語と文化	1-2	2								兼1	
ヨーロッパ諸言語概説	1-2	2								兼4	
地域づくり概論	1-2	2					1			兼1	
企業の仕組み	1-2	2					1			兼1	
日本国憲法	1-2	2								兼1	
消費者市民と社会	1-2	2								兼1	
映画と社会	1-2	2								兼1	
生活を創る	1-2	2								兼5	

	「教養の森」ゼミナール8	2	1	1			兼5
	「教養の森」ゼミナール9	2	1	1			兼5
	21世紀サイエンス論	2	1	1			兼2
	21世紀大学論	2					兼3
	21世紀ミュージアム学	2					兼1
	21世紀KUMAGUSU学	2					兼1
	21世紀文学論	2					兼1
	21世紀ファッション学	2					兼1
	21世紀倫理学	2					兼3
	Survey of Pre-Modern Japanese Poetry in Translation	2					兼1
	Survey of Pre-Modern Japanese Prose in Translation	2					兼1
	熊野スタディーズ	2					兼2
	地域図書館論	2					兼1
	観光と地域の活性	2					兼1
	わかやまの先人たち	2					兼1
	わかやまを学ぶ	2	1				兼5
	景観と日本人	2					兼1
基礎 教育 科目 ( 教 養 科 目 ・ 基 礎 科 目 )	基礎協働演習	1前	2	1			兼4
	熊野フィールド体験A	2		1			兼4
	熊野フィールド体験B	2		1			兼3
	農村の仕事と技術の魅力	2		1			兼1
	地域協働演習	2		1			兼2
	ソフトスキル論	1後	2		1		兼2
	リーダーシップ・チームワーク実習	2		1			兼1
	自主演習	1					
	キャリアデザインを考える	2期2回	2				兼4
	グローバル起業論	2					兼1
和歌山企業トップ経営論	2					兼2	
基 礎 科 目 ( )	ミュージアムで学ぶ	2					兼1
	教育学概論	2					兼1
	学生生活の危機管理	2					兼2
	教育学総論	2					兼1
	自然災害と防災・減災	2		1			兼7
大 学 生 の 読 み 書 き  海 外 留 学 入 門	大学生の読み書き	2					兼3
	海外留学入門	2					兼1
	外国語としての日本語を学ぶ	2					兼1
	海外語学・社会演習A	2					兼2
	海外語学・社会演習B	2					兼1

	「教養の森」ゼミナール3-3-3-3-1-4	2	1	1			兼2
	「教養の森」ゼミナール3-3-3-3-1-5	2	1	1			兼2
	「教養の森」ゼミナール (奈良国際4-6)	2					兼1
	「教養の森」ゼミナール (奈良国際5-7)	2					兼1
	「教養の森」ゼミナール (奈良国際3-4)	2					兼1
	「教養の森」ゼミナール (奈良国際3-5)	2					兼1
	21世紀サイエンス論	2	1	1			兼2
	21世紀大学論	2					兼1
	21世紀ミュージアム学 (特修演習編)	2					兼1
	21世紀KUMAGUSU学	2					兼1
	21世紀文学論	2					兼1
	21世紀ファッション学	2					兼1
	21世紀倫理学	2					兼3
	Survey of Pre-Modern Japanese Poetry in Translation	2					兼1
	Survey of Pre-Modern Japanese Prose in Translation	2					兼1
	食と農のこれからを考える	2	2				兼3
	わかやま未来学A	2	1	1			兼5
	わかやま未来学B	2	1	1			兼5
	わかやま未来学	2	1	1			兼6
	熊野スタディーズ	2					兼2
	わかやま地域図書館論	2					兼1
	観光と地域の活性	2					兼1
	わかやまの先人たち	2					兼1
	わかやまを学ぶ	2	1				兼13
	景観と日本人	2					兼1
	プレゼンテーションデザイン入門	2					兼2
	文化遺産と地域再生(アブラヒマー1回)	2					兼5
	わかやま海洋体験実習A	2					兼1
	わかやま海洋体験実習B	2	1				兼1
	地域の課題と多様な関わりを考える	2					兼2
基 礎 教 育 科 目 ( 教 養 科 目 ・ 基 礎 科 目 )	基礎協働演習	1前	2	1			兼4
	熊野フィールド体験A	2		1			兼5
	熊野フィールド体験B	2		1			兼3
	わかやま農村技術論	2		1			兼1
	地域協働演習	2		1			兼2
	ソフトスキル論	1後	2		1		兼2
	リーダーシップ・チームワーク実習	2		1			兼1
	地域協働セミナー	2	2	1			兼6
	地域協働自主演習Ⅰ	2	1	1			兼7
	地域協働自主演習Ⅱ	2	1	1			兼7
地域創業論	2		1			兼2	
地域協働自主演習Adv.	3週	2	2	1		兼5	
自主演習	1						
基 礎 教 育 科 目 ( 基 礎 科 目 )	キャリアデザインを考える	2期2回	2				兼4
	グローバル起業論	2					兼1
	和歌山企業トップ経営論	2					兼2
	インターンシップ入門	1-2週	2				兼1
	チームワークで学ぶ(在学中修習編)	2					兼1
	教育学概論	2					兼1
	学生生活の危機管理	2					兼6
	教育学総論	2					兼1
	自然災害と防災・減災	2		1			兼5
	世界の情報通信研究を知る	2					兼2
体験型マリンツーリズム実習	2		1			兼1	
大 学 生 の 読 み 書 き  日 本 語 リ テ ラ シー  海 外 留 学 入 門  日 本 文 化 入 門 A  日 本 文 化 入 門 B  日 本 事 情  日 本 文 化 と 入 門 ビ ジ ネ ス サ イ バ ー ズ 1  日 本 文 化 と 入 門 ビ ジ ネ ス サ イ バ ー ズ 2  国 際 理 解 と フ ィ ー ル ド ス タ デ ィ 1  国 際 理 解 と フ ィ ー ル ド ス タ デ ィ 2  国 際 協 力 実 践 演 習 Ⅰ  国 際 協 力 実 践 演 習 Ⅱ  外 国 語 と し て の 日 本 語 を 学 ぶ  日 本 語 ・ 日 本 文 化 研 究 1  日 本 語 ・ 日 本 文 化 研 究 2  海 外 語 学 ・ 社 会 演 習 A  海 外 語 学 ・ 社 会 演 習 B	大学生の読み書き	2					兼3
	日本語リテラシー	2					兼2
	海外留学入門	2					兼1
	日本文化入門A	2					兼1
	日本文化入門B	2					兼1
	日本事情	2					兼1
	日本文化と入門ビジネスサイバース1	2					兼1
	日本文化と入門ビジネスサイバース2	2					兼1
	国際理解とフィールドスタディⅠ	1後	2				兼1
	国際理解とフィールドスタディⅡ	2前	2				兼1
国際協力実践演習Ⅰ	2					兼1	
国際協力実践演習Ⅱ	2					兼1	
外国語としての日本語を学ぶ	2					兼1	
日本語・日本文化研究1	2					兼1	
日本語・日本文化研究2	2					兼1	
海外語学・社会演習A	2					兼2	
海外語学・社会演習B	2					兼1	

基礎 教育 科目 ( 教 養 科 目 ・ 基 礎 科 目 )	海外語学・社会演習C	2							兼 2
	海外語学・社会演習D	1							兼 1
	博物館資料保存論		2						兼 4
	博物館資料論		2						兼 3
	博物館展示論		2						兼 1
	ビジュアルコミュニケーション		2	1					兼 3
	博物館実習 I	3後	2						兼 3
	博物館実習 II	4通	2						兼 1
	健康とスポーツの科学		2						兼 1
	保健体育実技 C		1						兼 1
	保健体育実技 D		1						兼 1
	漱石と大阪		2						兼 1
	紀州郷土学 2A		2	1	1				兼 4
	紀州郷土学 2B		2	1	1				兼 4
	市民活動の歴史と課題		2						兼 2
	地域暮らしの安全学D		2						兼 6
	地域暮らしの健康学A		2	1					兼 2
	地域づくり戦略論B		2	1					兼 3
	地図で地域をみる・発信する		2						兼 3
	身の周りのデジタル機器のしくみ		2						兼 6
観光キャリア・デザイン論 I	1前	2						兼 1	
観光キャリア・デザイン論 II	2前	2						兼 1	
観光キャリア・デザイン論 III	3前	2						兼 1	
観光キャリア・デザイン論 IV	3後	2						兼 1	
商業簿記 I	1-2前	2						兼 1	
商業簿記 II	1-2前	2						兼 1	
会計学	2-3前	2						兼 1	
ファイナンス論	2-3前	2						兼 1	
経営戦略論	2-3前	2						兼 1	
商品企画論	2-3前	2						兼 1	
中心市街地活性化論	2-3前	2						兼 1	
人的資源管理論	3-4前	2						兼 1	
基礎自主演習 A	1通	1							
基礎自主演習 B	1通	2							

基礎 教育 科目 ( 教 養 科 目 ・ 基 礎 科 目 )	海外語学・社会演習C	2							兼 2
	海外語学・社会演習D	1							兼 1
	海外語学・社会演習 F	2							兼 1
	海外語学・社会演習 G	2							兼 1
	データサイエンスへの誘い	1前	2		1				兼 7
	データサイエンス入門	1後	2						兼 4
	博物館資料保存論		2						兼 2
	博物館資料論		2	1	1				兼 4
	博物館展示論		2						兼 1
	ビジュアルコミュニケーション		2	1					兼 1
	博物館実習 I		2						兼 1
	博物館実習 II	4通	1						兼 1
	健康とスポーツの科学		2						兼 1
	保健体育実技 C		1						兼 1
	保健体育実技 D		1						兼 1
	漱石と大阪		2						兼 4
	紀州郷土学 2C		2	1	1				兼 3
	紀州郷土学 2D		2	1	1				兼 4
	島根県立大学 島根大学からの地域展開 I		2		1				兼 6
	島根県立大学 島根大学からの地域展開 II		2						兼 2
島根県立大学 島根大学からの地域展開 III		2	1	1				兼 3	
島根県立大学 島根大学からの地域展開 IV		2						兼 2	
市民活動の歴史と課題		2						兼 2	
地域暮らしの安全学D		2						兼 6	
地域暮らしの健康学A		2		1				兼 2	
地域暮らしの健康学B		2						兼 1	
地域暮らしの健康学C		2						兼 1	
地域暮らしの健康学D		2						兼 5	
地域暮らしの経営学		2		1				兼 4	
地域暮らしの法律学A		2						兼 1	
地域暮らしの法律学B		2						兼 1	
地域暮らしの法律学C		2						兼 1	
地域づくり戦略論C		2		1				兼 3	
地域づくり戦略論D		2		1				兼 6	
地域づくりの理論と実践		2		1				兼 3	
地図で地域をみる・発信する		2						兼 3	
身の周りのデジタル機器のしくみ		2						兼 6	
スマートデバイスによる地域活性化		2		1				兼 4	
英語で読む地域と景観		2						兼 1	
英語で読む地域と景観		2						兼 1	
食農地域づくり入門		2						兼 4	
地域課題へのむきあい方		2						兼 3	
生老病死の哲学		2						兼 4	
春夏秋冬の哲学		2						兼 1	
世界農業遺産		2						兼 2	
色彩計画論		2						兼 1	
スポーツ老年学		2						兼 4	
地域とスモールビジネス		2						兼 1	
地域ブランド論		2						兼 2	
空と宙の科学		2		1	1			兼 1	
観光キャリア・デザイン論 I	1前	2						兼 1	
観光キャリア・デザイン論 II	2前	2						兼 1	
観光キャリア・デザイン論 III	3前	2						兼 1	
観光キャリア・デザイン論 IV	3後	2						兼 1	
商業簿記 I	1-2前	2						兼 1	
商業簿記 II	1-2前	2						兼 1	
会計学	2-3前	2				1		兼 4	
ファイナンス論	2-3前	2				1		兼 4	
経営戦略論	2-3前	2						兼 1	
商品企画論	2-3前	2						兼 1	
中心市街地活性化論	2-3前	2						兼 1	
人的資源管理論	3-4前	2						兼 1	
アグリビジネス論	2-4前	2						兼 4	
基礎自主演習 A	1通	1							
基礎自主演習 B	1通	2							



専 門 教 育 科 目	観光韓国語	1-2Sem	2						兼 1	
	観光中国語	1-2Sem	2						兼 1	
	プロジェクト自主演習 A	2-3通	1							
	プロジェクト自主演習 B	2-3通	2							
	プロジェクト自主演習 C	2-3通	4							
	プロジェクト自主演習 D	2-3通	7							
	観光学部インターンシップ A	1-2-3-4Sem	1							
	観光学部インターンシップ B	1-2-3-4Sem	2							
	観光学部インターンシップ C	1-2-3-4Sem	4							
	観光学部インターンシップ D	1-2-3-4Sem	7							
	Event Management	1-2Sem	2						兼 1	
	Tourist Behavior	1-2Sem	2						兼 1	
	Leisure and Recreation	1-2Sem	2			1				
	Research Methods in Tourism Studies	1-2Sem	2			1				
	Local Producing for Tourism	1-2Sem	2			1				
	Contemporary Issues in Tourism	1-2Sem	2		1					
	Makayama Studies for Tourism	1-2Sem	2		1				兼 3	
	Tourism in Japan	1-2Sem	2						兼 1	
	International Organizations in Tourism	1-2Sem	2						兼 3	
	Tourism Policy and Law A	1-2Sem	2		1					
	Tourism Policy and Law B	1-2Sem	2		1					
	Global Learning Activity A	1-2通	1							
	Global Learning Activity B	1-2通	2							
	Global Learning Activity C	1-2通	4							
	Global Learning Activity D	1-2通	7							
	Global Corporate Internship A	1-2-3-4Sem	1							
	Global Corporate Internship B	1-2-3-4Sem	2							
	Global Corporate Internship C	1-2-3-4Sem	4							
	Global Corporate Internship D	1-2-3-4Sem	7							
	Self-Directed Project A	2-3通	1							
	Self-Directed Project B	2-3通	2							
	Self-Directed Project C	2-3通	4							
	Self-Directed Project D	2-3通	7							
	【コース科目（観光経営コース）】									
		観光経営論	2-3Sem	2		1				
		旅行産業論	2-3Sem	2		1				
		観光商品論	2-3Sem	2						兼 1
		観光人材論	2-3Sem	2		1				
		観光組織論	2-3Sem	2		1				
		観光戦略論	2-3Sem	2		1				
		観光経済論	2-3Sem	2		1				
		観光マーケティング論	2-3Sem	2		1				
		サービスマネジメント論	2-3Sem	2		1				
		観光経営特殊講義 A	2-3Sem	2		1				
		観光経営特殊講義 B	2-3Sem	2						
		観光経営特殊講義 C	2-3Sem	2						
		Tourism Marketing	2-3Sem	2		1				
		Sustainability and Management	2-3Sem	2		2				兼 1
		Tourism Management A	2-3Sem	2		1				
	Tourism Management B	2-3Sem	2		1					
【コース科目（地域再生コース）】										
	地域再生論	2-3Sem	2		1					
	中山間地域再生論	2-3Sem	2		1					
	地域再生と関連法規	2-3Sem	2		1					
	観光地形成論	2-3Sem	2		1					
	観光地マネジメント論	2-3Sem	2		1					
	観光空間計画論	2-3Sem	2		1					
	観光資源論	2-3Sem	2		1					
	観光まちづくり論	2-3Sem	2		1					
	観光とコミュニティ	2-3Sem	2						兼 1	
	地域再生特殊講義 A	2-3Sem	2		1					
	地域再生特殊講義 B	2-3Sem	2							
	地域再生特殊講義 C	2-3Sem	2							
	Tourism and Local Community	2-3Sem	2		1					
	Tourism and Landscape	2-3Sem	2						兼 1	
	Tourism and Environment A	2-3Sem	2		1					

専 門 教 育 科 目	観光韓国語	1-2Sem	2							兼 1		
	観光中国語	1-2Sem	2							兼 1		
	前編州・県田フィールドスタディ B	1-2Sem	2			2						
	前編州・県田フィールドスタディ C	1-2Sem	2			2						
	前編州・県田フィールドスタディ D	1-2Sem	2			2						
	前編州・県田フィールドスタディ E	1-2Sem	2			2				兼 1		
	プロジェクト自主演習 A	2-3通	1									
	プロジェクト自主演習 B	2-3通	2									
	プロジェクト自主演習 C	2-3通	4									
	プロジェクト自主演習 D	2-3通	7									
	観光学部インターンシップ A	1-2-3-4Sem	1									
	観光学部インターンシップ B	1-2-3-4Sem	2									
	観光学部インターンシップ C	1-2-3-4Sem	4									
	観光学部インターンシップ D	1-2-3-4Sem	7									
	Event Management	1-2Sem	2						1		兼 1	
	Tourist Behavior	1-2Sem	2						1		兼 1	
	Leisure and Recreation	1-2Sem	2					1	4			
	Research Methods in Tourism Studies	1-2Sem	2					1	4			
	Local Producing for Tourism	1-2Sem	2			1						
	Contemporary Issues in Tourism	1-2Sem	2		1							
	Makayama Studies for Tourism	1-2Sem	2		1						兼 2	
	Tourism in Japan	1-2Sem	2								兼 1	
	International Organizations in Tourism	1-2Sem	2						1		兼 1	
	Tourism Policy and Law A	1-2Sem	2		1							
	Tourism Policy and Law B	1-2Sem	2					4			兼 1	
	Global Learning Activity A	1-2通	1									
	Global Learning Activity B	1-2通	2									
	Global Learning Activity C	1-2通	4									
	Global Learning Activity D	1-2通	7									
	Global Corporate Internship A	1-2-3-4Sem	1									
	Global Corporate Internship B	1-2-3-4Sem	2									
	Global Corporate Internship C	1-2-3-4Sem	4									
	Global Corporate Internship D	1-2-3-4Sem	7									
	Self-Directed Project A	2-3通	1									
	Self-Directed Project B	2-3通	2									
	Self-Directed Project C	2-3通	4									
	Self-Directed Project D	2-3通	7									
	【コース科目（観光経営コース）】											
		観光経営論	2-3Sem	2		1						兼 1
		旅行産業論	2-3Sem	2		1			4			兼 1
		観光商品論	2-3Sem	2								兼 1
		観光人材論	2-3Sem	2		1						
		観光組織論	2-3Sem	2		1						
		観光戦略論	2-3Sem	2		1						
		観光経済論	2-3Sem	2		1			4	4		兼 1
		観光マーケティング論	2-3Sem	2		1						
		サービスマネジメント論	2-3Sem	2		1						
		観光経営特殊講義 A	2-3Sem	2		1						
		観光経営特殊講義 B	2-3Sem	2		1						
	観光経営特殊講義 C	2-3Sem	2					1			兼 1	
	Tourism Marketing	2-3Sem	2		1			4			兼 1	
	Sustainability and Management	2-3Sem	2		2			1			兼 1	
	Tourism Management A	2-3Sem	2		1							
	Tourism Management B	2-3Sem	2		1							
【コース科目（地域再生コース）】												
	地域再生論	2-3Sem	2		1							
	中山間地域再生論	2-3Sem	2		1			4			兼 1	
	地域再生と関連法規	2-3Sem	2		1							
	観光地形成論	2-3Sem	2		1			4			兼 1	
	観光地マネジメント論	2-3Sem	2		1							
	観光空間計画論	2-3Sem	2		1							
	観光資源論	2-3Sem	2		1			1			兼 1	
	観光まちづくり論	2-3Sem	2		1							
	観光とコミュニティ	2-3Sem	2								兼 1	
	地域再生特殊講義 A	2-3Sem	2		1							
	地域再生特殊講義 B	2-3Sem	2					1				
	地域再生特殊講義 C	2-3Sem	2					1			兼 1	
	Tourism and Local Community	2-3Sem	2		1							
	Tourism and Landscape	2-3Sem	2								兼 1	
	Tourism and Environment A	2-3Sem	2		1							



【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目（教養科目・基礎科目）	経済学の考え方	1-2,4-6	2								兼1
	数学A-I	1-2,4-6	2								兼1
	数学A-II	1-2,4-6	2								兼1
	数学と暗号	1-2,4-6	2								兼1
	社会科学方法論	1-2,4-6	2								兼1
	ミュージアムを使う	1-2,4-6	2								兼1
	言語学	1-2,4-6	2								兼1
	哲学	1-2,4-6	2								兼1
	国際化時代の文化と思想	1-2,4-6	2								兼7
	「学問」と私-1	1-2,4-6	2			1	1				兼11
	「学問」と私-2	1-2,4-6	2								兼1
	地球学	1-2,4-6	2								兼1
	自然科学の教養	1-2,4-6	2								兼3
	宇宙科学	1-2,4-6	2			1					兼3
	考古学	1-2,4-6	2								兼1
	ミュージアムを創る	1-2,4-6	2			1					兼1
	食と健康	1-2,4-6	2								兼1
	食と健康	1-2,4-6	2								兼1
	民俗芸能論	1-2,4-6	2								兼1
	現代の宗教学	1-2,4-6	2								兼1
	障がい学生支援概論	1-2,4-6	2								兼3
	西洋美術史	1-2,4-6	2								兼1
	日本美術史	1-2,4-6	2								兼1
	心理学概論	1-2,4-6	2								兼1
	英語の歴史	1-2,4-6	2								兼1
	観光と色彩	1-2,4-6	2			1					兼1
	外国文学	1-2,4-6	2								兼3
	日本古典文学	1-2,4-6	2								兼1
	現代日本の表現	1-2,4-6	2			1					兼1
	ことばと文化	1-2,4-6	2								兼1
	記憶力と認知力	1-2,4-6	2								兼1
	心理学総論	1-2,4-6	2								兼1
	国際協力論	1-2,4-6	2								兼1
	人文地理学	1-2,4-6	2								兼1
	日本の文化と国際交流	1-2,4-6	2			1					兼1
	ASEANと日本	1-2,4-6	2								兼1
	世界遺産から考えるアジアの未来	1-2,4-6	2								兼1
	国際開発論	1-2,4-6	2								兼1
	JAPAN-STUDY 1	1-2,4-6	2								兼2
	JAPAN-STUDY 2	1-2,4-6	2								兼1
歴史学	1-2,4-6	2								兼1	
社会哲学	1-2,4-6	2								兼1	
中国文化史	1-2,4-6	2								兼1	
地域づくり概論	1-2,4-6	2				1				兼1	
企業の仕組み	1-2,4-6	2			1					兼1	
日本国憲法	1-2,4-6	2								兼1	
生活を創る	1-2,4-6	2								兼5	
「教養の森」ゼミナールB	1-2,4-6	2			1	1				兼4	
「教養の森」ゼミナール9	1-2,4-6	2			1	1				兼4	
「教養の森」ゼミナール(音楽編1)	1-2,4-6	2								兼1	
21世紀サイエンス論	1-2,4-6	2			1	1				兼2	
21世紀大学論	1-2,4-6	2								兼3	
21世紀ミュージアム学	1-2,4-6	2								兼1	
21世紀KUMAGUSU学	1-2,4-6	2								兼1	
21世紀文学論	1-2,4-6	2								兼1	
21世紀ファッション学	1-2,4-6	2								兼1	
21世紀倫理学	1-2,4-6	2								兼3	
Series of Pre-Modern Japanese Poetry in Translation	1-2,4-6	2								兼1	
Series of Pre-Modern Japanese Prose in Translation	1-2,4-6	2								兼1	
熊野スタディーズ	1-2,4-6	2								兼2	
わかやま地域図書館論	1-2,4-6	2								兼1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目（教養科目・基礎科目）	経済学の考え方	1-2,4-6	2								兼1
	数学A-I	1-2,4-6	2								兼1
	数学A-II	1-2,4-6	2								兼1
	数学と暗号	1-2,4-6	2								兼1
	社会科学方法論	1-2,4-6	2								兼1
	ミュージアムを使う	1-2,4-6	2								兼1
	言語学	1-2,4-6	2								兼1
	哲学	1-2,4-6	2								兼1
	国際化時代の文化と思想	1-2,4-6	2								兼6
	「学問」と私-1	1-2,4-6	2				1	1			兼11
	「学問」と私-2	1-2,4-6	2								兼1
	地球学	1-2,4-6	2								兼1
	自然科学の教養	1-2,4-6	2								兼3
	宇宙科学	1-2,4-6	2				1	1			兼3
	考古学	1-2,4-6	2								兼1
	ミュージアムを創る	1-2,4-6	2			1					兼1
	食と健康	1-2,4-6	2								兼1
	食と健康	1-2,4-6	2								兼1
	民俗芸能論	1-2,4-6	2								兼1
	現代の宗教学	1-2,4-6	2								兼1
	障がい学生支援概論	1-2,4-6	2								兼3
	西洋美術史	1-2,4-6	2								兼1
	日本美術史	1-2,4-6	2								兼1
	心理学概論	1-2,4-6	2								兼1
	英語の歴史	1-2,4-6	2								兼1
	観光と色彩	1-2,4-6	2				1				兼1
	外国文学	1-2,4-6	2								兼3
	日本古典文学	1-2,4-6	2								兼1
	現代日本の表現	1-2,4-6	2								兼1
	ことばと文化	1-2,4-6	2			1					兼1
	記憶力と認知力	1-2,4-6	2								兼1
	心理学総論	1-2,4-6	2								兼1
	国際協力論	1-2,4-6	2								兼1
	人文地理学	1-2,4-6	2								兼1
	日本の文化と国際交流	1-2,4-6	2				1				兼1
	ASEANと日本	1-2,4-6	2								兼1
	世界遺産から考えるアジアの未来	1-2,4-6	2								兼1
	国際開発論	1-2,4-6	2								兼1
	JAPAN-STUDY 1	1-2,4-6	2								兼2
	JAPAN-STUDY 2	1-2,4-6	2								兼1
歴史学	1-2,4-6	2								兼1	
社会哲学	1-2,4-6	2								兼1	
中国文化史	1-2,4-6	2								兼1	
地域づくり概論	1-2,4-6	2					1			兼1	
企業の仕組み	1-2,4-6	2					1			兼1	
日本国憲法	1-2,4-6	2								兼1	
生活を創る	1-2,4-6	2								兼5	
「教養の森」ゼミナール10	1-2,4-6	2			1	1				兼3	
「教養の森」ゼミナール11	1-2,4-6	2			1	1				兼3	
「教養の森」ゼミナール(音楽編2)	1-2,4-6	2								兼1	
「教養の森」ゼミナール(音楽編3)	1-2,4-6	2								兼1	
「教養の森」ゼミナール(音楽編4)	1-2,4-6	2								兼1	
「教養の森」ゼミナール(音楽編5)	1-2,4-6	2								兼1	
「教養の森」ゼミナール(音楽編6)	1-2,4-6	2								兼1	
21世紀サイエンス論	1-2,4-6	2				1	1			兼2	
21世紀大学論	1-2,4-6	2								兼3	
21世紀ミュージアム学	1-2,4-6	2								兼1	
21世紀KUMAGUSU学	1-2,4-6	2								兼1	
21世紀文学論	1-2,4-6	2								兼1	
21世紀ファッション学	1-2,4-6	2								兼1	
21世紀倫理学	1-2,4-6	2								兼3	
Series of Pre-Modern Japanese Poetry in Translation	1-2,4-6	2								兼1	
Series of Pre-Modern Japanese Prose in Translation	1-2,4-6	2								兼1	
熊野スタディーズ	1-2,4-6	2								兼2	
わかやま地域図書館論	1-2,4-6	2								兼1	

	観光と地域の活性	2							兼 4
	わかやまの先人たち	2							兼 1
	わかやまを学ぶ	2	1						兼 4
	兼親と日本人	2							兼 4
	基礎協働演習 1前	2	1						兼 4
	熊野フィールド体験A	2	1						兼 4
	熊野フィールド体験B	2	1						兼 3
	わかやま農村技術論	2							兼 1
	地域協働演習	2	1						兼 2
	ソフトスキル論 1後	2	1						兼 2
	リーダーシップ・チームワーク実習	2	1						兼 4
	自主演習	1							
	キャリアデザインを考える	2							兼 4
	グローバル起業論	2							兼 1
	和歌山企業トップ経営論	2							兼 2
基礎 教育 科目 ( 教 養 科 目 ・ 基 礎 科 目 )	ミュージアムで学ぶ	2							兼 1
	教育学概論	2							兼 1
	学生生活の危機管理	2							兼 2
	教育学総論	2							兼 1
	自然災害と防災・減災	2		1					兼 7
	日本文化入門	2							兼 1
	日本事情	2							兼 1
	日本文化入門ビジュアルコース1	2							兼 1
	大学生の読み書き	2							兼 3
	海外留学入門	2							兼 4
	外国語としての日本語を学ぶ	2							兼 1
	海外語学・社会演習A	2							兼 2
	海外語学・社会演習B	2							兼 1
	海外語学・社会演習C	2							兼 2
	日本文化入門ビジュアルコース2	2							兼 1
日本語・日本文化研究1	2							兼 1	
日本語・日本文化研究2	2							兼 1	
海外語学・社会演習D	1							兼 4	
	博物館資料保存論		2						兼 3
	博物館資料論		2						兼 4
	博物館展示論		2						兼 1
	ビジュアルコミュニケーション		2	1					兼 1
	博物館実習 I		3	後					兼 3
	博物館実習 II		4	通					兼 1
	健康とスポーツの科学	2							兼 1
	保健体育実技 C	1							兼 1
	保健体育実技 D	1							兼 1
	兼石と夫阪	2							兼 4
	紀州郷土学 2C	2	1	1					兼 3
	紀州郷土学 2D	2	1	1					兼 4
	市長活動の歴史と課題	2							兼 2
	地域暮らしの安全学D	2							兼 6
	地域暮らしの健康学A	2	1						兼 2
	地域づくり戦略論B	2	1						兼 1
	地域で地域をみる-発信する	2							兼 3
	身の周りのデジタル情報のしくみ	2							兼 6
	教養としての政治学	2							兼 1
	「恋愛映画」を哲学する	2							兼 1
	「恐怖映画」を哲学する	2							兼 1
	わかやま未来学	2	1	1					兼 6
	わかやま海洋体験実習	2	1						兼 3
	地域協働セミナー	2	1	1					兼 5
	海外語学・社会演習F	2							兼 1
	地域暮らしの健康学B	2							兼 1
	地域暮らしの健康学C	2							兼 1
	マスツーリズムによる地域活性化	2	1						兼 1
	英語で読む地域と景観	2							兼 1

	観光と地域の活性	2							兼 4
	わかやまの先人たち	2							兼 1
	わかやまを学ぶ	2	2						兼 8
	兼親と日本人	2							兼 4
	基礎協働演習 1前	2	1						兼 4
	熊野フィールド体験A	2	1						兼 5
	熊野フィールド体験B	2	1						兼 3
	わかやま農村技術論	2							兼 4
	地域協働演習	2	1						兼 2
	ソフトスキル論 1後	2	1						兼 2
	リーダーシップ・チームワーク実習	2	1						兼 4
	自主演習	1							
	キャリアデザインを考える	2							兼 4
	グローバル起業論	2							兼 1
	和歌山企業トップ経営論	2							兼 2
基 礎 教 育 科 目 ( 教 養 科 目 ・ 基 礎 科 目 )	ミュージアムで学ぶ	2							兼 1
	教育学概論	2							兼 1
	学生生活の危機管理	2							兼 8
	教育学総論	2							兼 1
	自然災害と防災・減災	2			1				兼 7
	日本文化入門	2							兼 1
	日本事情	2							兼 1
	日本文化入門ビジュアルコース1	2							兼 1
	大学生の読み書き	2							兼 3
	海外留学入門	2							兼 4
	外国語としての日本語を学ぶ	2							兼 1
	海外語学・社会演習A	2							兼 2
	海外語学・社会演習B	2							兼 1
	海外語学・社会演習C	2							兼 2
	日本文化入門ビジュアルコース2	2							兼 1
日本語・日本文化研究1	2							兼 1	
日本語・日本文化研究2	2							兼 1	
海外語学・社会演習D	1							兼 4	
	博物館資料保存論		2						兼 3
	博物館資料論		2	1	1				兼 3
	博物館展示論		2						兼 1
	ビジュアルコミュニケーション		2	1					兼 1
	博物館実習 I		3	後					兼 3
	博物館実習 I		3	通					兼 2
	博物館実習 II		4	通					兼 1
	健康とスポーツの科学	2							兼 1
	保健体育実技 C	1							兼 1
	保健体育実技 D	1							兼 1
	兼石と夫阪	2							兼 4
	紀州郷土学 2C	2	1	1					兼 4
	紀州郷土学 2D	2	1	1					兼 3
	市長活動の歴史と課題	2							兼 1
	地域暮らしの安全学D	2							兼 4
	地域暮らしの健康学A	2	1						兼 2
	地域づくり戦略論C	2	1						兼 1
	地域で地域をみる-発信する	2							兼 3
	身の周りのデジタル情報のしくみ	2							兼 6
	教養としての政治学	2							兼 1
	「恋愛映画」を哲学する	2							兼 1
	「恐怖映画」を哲学する	2							兼 1
	わかやま未来学A	2	1	1					兼 7
	わかやま未来学B	2	1	1					兼 7
	わかやま未来学	2	1	1					兼 6
	わかやま海洋体験実習	2	1						兼 4
	地域協働セミナー	2	1	1					兼 8
	海外語学・社会演習F	2							兼 1
	海外語学・社会演習G	2							兼 1
	地域暮らしの健康学B	2							兼 4
	地域暮らしの健康学C	2							兼 4
	マスツーリズムによる地域活性化	2							兼 5
	英語で読む地域と景観	2							兼 4



			2							兼 1	
基礎教育科目 (教養科目・基礎科目)	観光キャリア・デザイン論Ⅰ	1前	2							兼 3	
	観光キャリア・デザイン論Ⅱ	2前	2							兼 3	
	観光キャリア・デザイン論Ⅲ	3前	2							兼 3	
	観光キャリア・デザイン論Ⅳ	3後	2							兼 3	
	商業簿記Ⅰ	1-2前	2							兼 1	
	商業簿記Ⅱ	1-2前	2							兼 1	
	会計学	2-3前	2							兼 1	
	ファイナンス論	2-3前	2							兼 1	
	経営戦略論	2-3前	2							兼 1	
	商品企画論	2-3前	2							兼 1	
	中心市街地活性化論	2-3前	2							兼 1	
	人的資源管理論	2-4前	2							兼 1	
	アグリビジネス論	1-2前	2							兼 1	
	基礎自主演習A	1通	1								
	基礎自主演習B	1通	2								
	基礎自主演習C	1通	4								
	Tourism and Language A	1前	2							兼 1	
	Tourism and Language B	1前	2							兼 1	
	基礎演習	1前	2		15	8	1				
	情報基礎演習	1前	2			2					
	英語ⅠA	1前	2								兼 5
	英語ⅡA	1後	2								兼 5
	英語ⅠB	1前	2								兼 5
英語ⅡB	1後	2								兼 5	
英語ⅢA	2前	2								兼 1	
英語ⅣA	2後	2								兼 1	
ドイツ語初級Ⅰ	2-3前	4								兼 4	
ドイツ語初級Ⅱ	2-3前	4								兼 3	
フランス語初級Ⅰ	2-3前	4								兼 2	
フランス語初級Ⅱ	2-3前	4								兼 1	
中国語初級Ⅰ	2-3前	4								兼 5	
中国語初級Ⅱ	2-3前	4								兼 2	
ハンガール初級Ⅰ	2-3前	4								兼 1	
ハンガール初級Ⅱ	2-3前	4								兼 2	
ドイツ語中級	2-3前	2								兼 4	
ドイツ語上級	2-3前	2								兼 2	
フランス語中級	2-3前	2								兼 2	
フランス語上級	2-3前	2								兼 2	
中国語中級	2-3前	2								兼 2	
中国語上級	2-3前	2								兼 1	
中国語会話初級Ⅰ	2-3前	2								兼 2	
中国語会話初級Ⅱ	2-3前	2								兼 1	
中国語会話中級	2-3前	2								兼 1	
中国語会話上級	2-3前	2								兼 1	
ハンガール中級	2-3前	2								兼 1	
小計(140科目)	-	12	274	11	15	8	1			兼129	
観光学概論	1前	2		1						兼 1	
Fundamentals of Tourism Studies	1前	2		1							
観光プロデュース論A	1前	2		1							
観光プロデュース論B	1前	2		1							
観光プロデュース論C	1前	2			1						
観光プロデュース論D	1前	2								兼 1	
Introduction for Global Activity	1前	2								兼 1	
日本文化演習A	1前	2								兼 1	
日本文化演習B	1前	2								兼 2	
日本文化演習C	1前	2								兼 1	
日本文化演習D	1前	2								兼 1	

			2							兼 1
基礎教育科目 (教養科目・基礎科目)	論理的思考	1前	2							兼 4
	ヨーロッパ諸言語概説	1前	2							兼 4
	圖書から広がる世界の世界	1前	2							兼 3
	プレゼンテーションデザイン入門	1前	2							兼 5
	文化資源と地域振興(アブラカドゥー1期)	1前	2							兼 5
	地域協働自主演習Ⅰ	1前	2			1	1			兼 10
	地域協働自主演習Ⅱ	1前	2			1	1			兼 10
	地域創業論	1前	2							兼 2
	地域暮らしの経営学	1前	2			1				兼 1
	世界農業遺産	1前	2							兼 2
	食料の自給とその再生:地産・地消と持続発展	1前	2							兼 2
	食農地域づくり入門	1前	2							兼 1
	地域課題へのむきあい方	1前	2							兼 3
	観光キャリア・デザイン論Ⅰ	1前	2							兼 1
	観光キャリア・デザイン論Ⅱ	2前	2							兼 1
	観光キャリア・デザイン論Ⅲ	3前	2							兼 1
	観光キャリア・デザイン論Ⅳ	3後	2							兼 1
	商業簿記Ⅰ	1-2前	2							兼 1
	商業簿記Ⅱ	1-2前	2							兼 1
	会計学	2-3前	2				1			兼 4
	ファイナンス論	2-3前	2				1			兼 4
	経営戦略論	2-3前	2							兼 1
	商品企画論	2-3前	2							兼 1
中心市街地活性化論	2-3前	2							兼 1	
人的資源管理論	2-4前	2							兼 1	
アグリビジネス論	1-2前	2							兼 4	
基礎自主演習A	1通	1								
基礎自主演習B	1通	2								
基礎自主演習C	1通	4								
Tourism and Language A	1前	2								兼 1
Tourism and Language B	1前	2								兼 1
基礎演習	1前	2		15	8	1				
情報基礎演習	1前	2			2					
英語ⅠA	1前	2								兼 2
英語ⅡA	1後	2								兼 2
英語ⅠB	1前	2								兼 2
英語ⅡB	1後	2								兼 2
英語ⅢA	2前	2								兼 1
英語ⅣA	2後	2								兼 1
ドイツ語初級Ⅰ	2-3前	4								兼 3
ドイツ語初級Ⅱ	2-3前	4								兼 1
フランス語初級Ⅰ	2-3前	4								兼 2
フランス語初級Ⅱ	2-3前	4								兼 2
中国語初級Ⅰ	2-3前	4								兼 5
中国語初級Ⅱ	2-3前	4								兼 1
ハンガール初級Ⅰ	2-3前	4								兼 1
ハンガール初級Ⅱ	2-3前	4								兼 2
ドイツ語中級	2-3前	2								兼 1
ドイツ語上級	2-3前	2								兼 2
フランス語中級	2-3前	2								兼 2
フランス語上級	2-3前	2								兼 2
中国語中級	2-3前	2								兼 1
中国語上級	2-3前	2								兼 1
中国語会話初級Ⅰ	2-3前	2								兼 2
中国語会話初級Ⅱ	2-3前	2								兼 1
中国語会話中級	2-3前	2								兼 1
中国語会話上級	2-3前	2								兼 4
ハンガール中級	2-3前	2								兼 1
小計(136科目)	-	12	262	13	15	8	1			兼125
観光学概論	1前	2		2						兼 4
Fundamentals of Tourism Studies	1前	2		1						
観光プロデュース論A	1前	2		1						
観光プロデュース論B	1前	2		1						
観光プロデュース論C	1前	2			1					
観光プロデュース論D	1前	2								兼 1
Introduction for Global Activity	1前	2						1		兼 4
日本文化演習A	1前	2								兼 1
日本文化演習B	1前	2								兼 2
日本文化演習C	1前	2								兼 1
日本文化演習D	1前	2								兼 1





Global Learning Advanced B	2-3-4通		2																		
Global Learning Advanced C	2-3-4通		3																		
Global Learning Advanced D	2-3-4通		4																		
【専門演習・卒業論文】																					
専門演習Ⅰ 又は Global SeminarⅠ	3通	4				13	8	1													
専門演習Ⅱ 又は Global SeminarⅡ	4通	4				13	8	1													
卒業論文 又は Dissertation	4通	4				13	8	1													
小計 (151科目)	-	12	322			13	8	1													兼33
合計(291科目)	-	24	596	11	18	8	1														兼162
卒業要件及び履修方法																					
必修科目24単位、基礎教育科目の選択科目から32単位、専門教育科目の選択科目から68単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:36単位(年間))																					

Global Learning Advanced B	2-3-4通		2																		
Global Learning Advanced C	2-3-4通		3																		
Global Learning Advanced D	2-3-4通		4																		
【専門演習・卒業論文】																					
専門演習Ⅰ 又は Global SeminarⅠ	3通	4				15	7	2													
専門演習Ⅱ 又は Global SeminarⅡ	4通	4				15	7	2													
卒業論文 又は Dissertation	4通	4				15	7	2													
小計 (152科目)	-	12	324			15	7	2													兼42
合計(288科目)	-	24	586	13	17	7	2														兼167
卒業要件及び履修方法																					
必修科目24単位、基礎教育科目の選択科目から32単位、専門教育科目の選択科目から68単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:36単位(年間))																					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
基礎教育科目（教養科目）	経済学の考え方	1-2,4,6-8	2								兼1
	数学A-I	1-2,4,6-8	2								兼1
	数学A-II	1-2,4,6-8	2								兼1
	数学と暗号	1-2,4,6-8	2								兼1
	社会科学方法論	1-2,4,6-8	2								兼1
	ミュージアムを歩く (博物館教育)	1-2,4,6-8	2								兼1
	教養としての政治学	1-2,4,6-8	2								兼1
	言語学	1-2,4,6-8	2								兼1
	哲学	1-2,4,6-8	2								兼1
	国際化時代の文化と思想	1-2,4,6-8	2								兼6
	「学問」と私-1	1-2,4,6-8	2			1	1				兼11
	「学問」と私-2	1-2,4,6-8	2								兼1
	地球学	1-2,4,6-8	2								兼1
	天文学	1-2,4,6-8	2				1	1			兼2
	自然科学の散策	1-2,4,6-8	2								兼3
	宇宙科学	1-2,4,6-8	2				1	1			兼3
	考古学	1-2,4,6-8	2								兼1
	ミュージアムを歩く (博物館教育)	1-2,4,6-8	2				1				
	食と健康	1-2,4,6-8	2								兼1
	食文化と食生活の科学	1-2,4,6-8	2								兼1
	民俗芸能論	1-2,4,6-8	2								兼1
	現代の宗教学	1-2,4,6-8	2								兼1
	障がい学生支援概論	1-2,4,6-8	2								兼2
	西洋美術史	1-2,4,6-8	2								兼1
	日本美術史	1-2,4,6-8	2								兼1
	心理学概論	1-2,4,6-8	2								兼1
	英語の歴史	1-2,4,6-8	2								兼1
	観光と色彩	1-2,4,6-8	2				1				
	外国文学	1-2,4,6-8	2								兼3
	日本古典文学	1-2,4,6-8	2								兼1
	現代日本の表現	1-2,4,6-8	2								兼1
	ことばと文化	1-2,4,6-8	2				1				
	記憶力と認知力	1-2,4,6-8	2								兼1
	心理学総論	1-2,4,6-8	2								兼1
	国際協力論	1-2,4,6-8	2								兼1
	人文地理学	1-2,4,6-8	2								兼1
	日本の文化と国際交流	1-2,4,6-8	2				1				
	ASEANと日本	1-2,4,6-8	2								兼1
	世界遺産から考えるアジアの未来	1-2,4,6-8	2								兼1
	国際開発論	1-2,4,6-8	2								兼1
	JAPAN-STUDY-1	1-2,4,6-8	2								兼2
	JAPAN-STUDY-2	1-2,4,6-8	2								兼1
	歴史学	1-2,4,6-8	2								兼1
	社会哲学	1-2,4,6-8	2								兼1
	中国文化史	1-2,4,6-8	2								兼1
	ドイツの言語と文化	1-2,4,6-8	2								兼1
	地域づくり概論	1-2,4,6-8	2					1			
	企業の仕組み	1-2,4,6-8	2				1				
	日本国憲法	1-2,4,6-8	2								兼1
	消費者市民と社会	1-2,4,6-8	2								兼1
	映画と社会	1-2,4,6-8	2								兼1
	生活を創る	1-2,4,6-8	2								兼5
	「世界の食」ゼミナール1-10-12	1-2,4,6-8	2				1	1			兼2
	「世界の食」ゼミナール1-10-13	1-2,4,6-8	2				1	1			兼2
	「世界の食」ゼミナール (食品調理学4)	1-2,4,6-8	2								兼1
	「世界の食」ゼミナール (食品調理学5)	1-2,4,6-8	2								兼1
	「世界の食」ゼミナール (食品調理学6)	1-2,4,6-8	2								兼1
	「世界の食」ゼミナール (食品調理学7)	1-2,4,6-8	2								兼1
	「世界の食」ゼミナール (食品調理学8)	1-2,4,6-8	2								兼1
	「世界の食」ゼミナール (食品調理学9)	1-2,4,6-8	2								兼1
	「世界の食」ゼミナール (食品調理学10)	1-2,4,6-8	2								兼1
	21世紀サイエンス論	1-2,4,6-8	2				1	1			兼2
	21世紀大学論	1-2,4,6-8	2								兼2
	21世紀ミュージアム学 (博物館教育)	1-2,4,6-8	2								兼1
	21世紀KUMAGUSU学	1-2,4,6-8	2								兼1
	21世紀文学論	1-2,4,6-8	2								兼1
	21世紀ファッション学	1-2,4,6-8	2								兼1
	21世紀倫理学	1-2,4,6-8	2								兼3
	Survey of Pre-Modern Japanese Poetry in Translation	1-2,4,6-8	2								兼1
	Survey of Pre-Modern Japanese Prose in Translation	1-2,4,6-8	2								兼1
	食と農のこれからを考える	1-2,4,6-8	2				2				兼3

	熊野スタディーズ	2						兼 2	
	わかやま地域図書館	2						兼 1	
	観光と地域の活性	2						兼 1	
	わかやまの先人たち	2						兼 1	
	わかやまを学ぶ	2	2					兼 10	
	景観と日本人	2						兼 1	
	基礎協働演習	1前	2	1				兼 4	
	熊野フィールド体験A	2	1					兼 5	
	熊野フィールド体験B	2	1					兼 3	
	わかやま農村技術論	2						兼 1	
	地域協働演習	2	1					兼 2	
	ソフトスキル論	1後	2	1				兼 2	
	リーダーシップ・チームワーク実習	2	1					兼 1	
	地域協働自主演習Adv.	3前・後	2	1	1			兼 7	
	自主演習	1							
	キャリアデザインを考える	2						兼 4	
	グローバル起業論	2						兼 1	
	和歌山企業トップ経営論	2						兼 2	
基礎 教育 科目 ( 教 養 科 目 ・ 基 礎 科 目 )	ミュージアムで学ぶ (北原伊勢雄論)	2						兼 1	
	教育学概論	2						兼 1	
	学生生活の危機管理	2						兼 6	
	教育学総論	2						兼 1	
	自然災害と防災・減災	2		1				兼 6	
	世界の情報通信研究を知る	2						兼 2	
	日本語リテラシー	2						兼 2	
	日本文化入門	2						兼 1	
	日本事情	2						兼 1	
	日本文化と入門ビジネスジャーナル1	2						兼 1	
	日本文化と入門ビジネスジャーナル2	2						兼 1	
	国際理解とフィールドスタディ1	1後	2					兼 1	
	国際理解とフィールドスタディ2	2前	2					兼 1	
	国際協力実践演習 I	2						兼 1	
	国際協力実践演習 II	2						兼 1	
	大学生の読み書き	2						兼 3	
	海外留学入門	2						兼 1	
	外国語としての日本語を学ぶ	2						兼 1	
	海外語学・社会演習 A	2						兼 2	
	海外語学・社会演習 B	2						兼 1	
	海外語学・社会演習 C	2						兼 3	
	日本文化と入門ビジネスジャーナル3	2						兼 1	
	日本語・日本文化研究 1	2						兼 1	
	日本語・日本文化研究 2	2						兼 1	
	海外語学・社会演習 D	1						兼 1	
		博物館資料保存論	2						兼 3
		博物館資料論	2	1	1				兼 4
	博物館展示論	2						兼 1	
	博物館実習 I	3後	2	1				兼 1	
	博物館実習 II	3通	2					兼 1	
	博物館実習 III	4通	1					兼 1	
	健康とスポーツの科学	2						兼 1	
	保健体育実技 C	1						兼 1	
	保健体育実技 D	1						兼 1	
	漱石と大阪	2						兼 1	
	紀州郷土学 2-A	2	1	1				兼 4	
	紀州郷土学 2-B	2	1	1				兼 3	
	紀州郷土学 2-C	2						兼 1	
	紀州郷土学 2-D	2	1	1				兼 4	
	市長活動の歴史と課題	2						兼 2	
	地域暮らしの安全学 D	2						兼 6	
	地域暮らしの健康学 A	2	1					兼 2	
	地域づくり戦略論 C	2	1					兼 2	
	地図で地域をみる - 発見する	2						兼 3	
	身の周りのデジタル地図のしくみ	2						兼 6	
	教養としての政治学	2						兼 1	
	「憲法映画」を学ぶ	2						兼 1	
	「憲法映画」を学ぶ	2						兼 1	
	わかやま未来学 A	2	1	1				兼 6	
	わかやま未来学 B	2	1	1				兼 6	
	わかやま未来学 C	2	1	1				兼 6	
	わかやま海洋体験実習	2	1					兼 4	
	地域協働セミナー	2	1	1				兼 8	
	海外語学・社会演習 F	2						兼 1	



業 科 目 ・ 基 礎 科 目	中国語中級	2							兼1		
	中国語上級	2							兼1		
	中国語会話初級Ⅰ	2							兼2		
	中国語会話初級Ⅱ	2							兼1		
	中国語会話中級	2							兼1		
	中国語会話上級	2							兼1		
	ハングル中級	2							兼1		
	小計 (146科目)	-	12	279	13	7	4	1		兼137	
専 門 教 育 科 目	観光学概論	1前	2		2	2				兼1	
	Fundamentals of Tourism Studies	1前	2		1						
	観光プロデュース論A	1期≧後	2		1						
	観光プロデュース論B	1期≧後	2		1						
	観光プロデュース論C	1期≧後	2			1					
	観光プロデュース論D	1期≧後	2							兼1	
	Introduction for Global Activity	1期≧後	2				1			兼1	
	日本文化演習A	1期≧後	2							兼1	
	日本文化演習B	1期≧後	2							兼2	
	日本文化演習C	1期≧後	2							兼1	
	日本文化演習D	1期≧後	2							兼1	
	日本文化演習E	1期≧後	2							兼1	
	Japanese Culture	1期≧後	2		1						
	プロジェクト演習	2期≧後	2		7	1					兼1
	Activity for Project	2期≧後	2			2	1				兼1
	国際観光論	1-2期≧後	2		1						
	国際移動論	1-2期≧後	2								兼1
	国際交流論	1-2期≧後	2								兼1
	世界観光地論A	1-2期≧後	2								兼1
	世界観光地論B	1-2期≧後	2								兼1
	World Tourism Destinations	1-2期≧後	2		1						兼1
	Global Tourism Studies and Language	1-2期≧後	2								兼1
	観光史	1-2期≧後	2								兼1
	観光政策	1-2期≧後	2								兼1
	レジャー論	1-2期≧後	2								兼1
	ホスピタリティ論	1-2期≧後	2				1				
	観光行動論	1-2期≧後	2		1						
	観光ガイド論	1-2期≧後	2								兼1
	観光カリスマ論	1-2期≧後	2		1	1					
	観光リスクマネジメント	1-2期≧後	2		1	1					
	観光統計	1-2期≧後	2		1	1					
	日本観光事情	1-2期≧後	2		1						兼1
	わかやま観光事情	1-2期≧後	2								兼1
	観光関連法規A	1-2期≧後	2		1						兼1
	観光関連法規B	1-2期≧後	2				1				
	観光調査法A	1-2期≧後	2		1						兼1
	観光調査法B	1-2期≧後	2								兼1
	観光と情報表現	1-2期≧後	2								兼1
	観光と情報発信	1-2期≧後	2				1				兼1
	観光韓国語	1-2期≧後	2								兼1
	観光中国語	1-2期≧後	2								兼1
	新課程・新国フィールドスタディB	1-2期≧後	2		2						
	新課程・新国フィールドスタディC	1-2期≧後	2		2						
	新課程・新国フィールドスタディD	1-2期≧後	2		2						
	プロジェクト自主演習A	2-3通	1								
	プロジェクト自主演習B	2-3通	2								
	プロジェクト自主演習C	2-3通	4								
プロジェクト自主演習D	2-3通	7									
観光学部インターンシップA	1-2-3-4回	1									
観光学部インターンシップB	1-2-3-4回	2									
観光学部インターンシップC	1-2-3-4回	4									
観光学部インターンシップD	1-2-3-4回	7									
Event Management	1-2期≧後	2					1			兼1	
Tourist Behavior	1-2期≧後	2					1			兼1	
Leisure and Recreation	1-2期≧後	2			1	1	1				
Research Methods in Tourism Studies	1-2期≧後	2			1	1	1				
Local Producing for Tourism	1-2期≧後	2				1					
Contemporary Issues in Tourism	1-2期≧後	2		1							
Wakayama Studies for Tourism	1-2期≧後	2		1						兼2	
Tourism in Japan	1-2期≧後	2								兼1	
International Organizations in Tourism	1-2期≧後	2								兼1	



専 門 教 育 科 目	Tourism Policy and Law A	1-2通	2	1							
	Tourism Policy and Law B	1-2通	2		+					兼 1	
	Global Learning Activity A	1-2通	1								
	Global Learning Activity B	1-2通	2								
	Global Learning Activity C	1-2通	4								
	Global Learning Activity D	1-2通	7								
	Global Corporate Internship A	1-2-3-4通	1								
	Global Corporate Internship B	1-2-3-4通	2								
	Global Corporate Internship C	1-2-3-4通	4								
	Global Corporate Internship D	1-2-3-4通	7								
	Self-Directed Project A	2-3通	1								
	Self-Directed Project B	2-3通	2								
	Self-Directed Project C	2-3通	4								
	Self-Directed Project D	2-3通	7								
	【コース科目（観光経営コース）】										
	観光経営論	2-3通	2		1						
	旅行産業論	2-3通	2		+						兼 1
	観光商品論	2-3通	2								兼 1
	観光人材論	2-3通	2		1						
	観光組織論	2-3通	2			1					
観光戦略論	2-3通	2			1						
観光経済論	2-3通	2		+	+					兼 1	
観光マーケティング論	2-3通	2		1							
サービスマネジメント論	2-3通	2			1						
観光経営特殊講義A	2-3通	2		1							
観光経営特殊講義B	2-3通	2		1							
観光経営特殊講義C	2-3通	2			1					兼 1	
Tourism Marketing	2-3通	2			1						
Sustainability and Management	2-3通	2		+						兼 1	
Tourism Management A	2-3通	2			1						
Tourism Management B	2-3通	2			1						
【コース科目（地域再生コース）】											
地域再生論	2-3通	2		1							
中山間地域再生論	2-3通	2		+						兼 1	
地域再生と関連法規	2-3通	2			1						
観光地形成論	2-3通	2		+						兼 1	
観光地マネジメント論	2-3通	2		1							
観光空間計画論	2-3通	2			1						
観光資源論	2-3通	2		+						兼 1	
観光まちづくり論	2-3通	2		1							
観光とコミュニティ	2-3通	2								兼 1	
地域再生特殊講義A	2-3通	2			1						
地域再生特殊講義B	2-3通	2		+						兼 1	
地域再生特殊講義C	2-3通	2			1					兼 1	
Tourism and Local Community	2-3通	2			1						
Tourism and Landscape	2-3通	2								兼 1	
Tourism and Environment A	2-3通	2		1							
Tourism and Environment B	2-3通	2		+						兼 1	
【コース科目（観光文化コース）】											
観光文化論	2-3通	2		+						兼 1	
観光表現論	2-3通	2		1							
観光デザイン論	2-3通	2		1							
観光メディア論	2-3通	2								兼 1	
観光と心	2-3通	2		1							
観光と社会	2-3通	2								兼 1	
観光と宗教	2-3通	2								兼 1	
観光と視覚	2-3通	2		+						兼 1	
観光とパフォーマンス	2-3通	2		1							
観光文化特殊講義A	2-3通	2		+						兼 1	
観光文化特殊講義B	2-3通	2		+						兼 1	
観光文化特殊講義C	2-3通	2		+						兼 1	
Cultural Studies for Tourism	2-3通	2								兼 1	
Traveling Cultures and Communication	2-3通	2		1							
Tourism and Culture A	2-3通	2		1							
Tourism and Culture B	2-3通	2		1							
【応用科目】											
観光と医療	2-3-4通	2			1						
観光と音楽	2-3-4通	2		1							
観光と森林	2-3-4通	2		1							

専 門 教 育 科 目	観光と地球	2-3-4選	2			1														
	観光と宇宙	2-3-4選	2			1														
	観光とブランド	2-3-4選	2			1														
	観光と景観保全	2-3-4選	2				1													
	観光と食料農業	2-3-4選	2					1												兼 1
	観光と宿泊産業	2-3-4選	2																	兼 1
	観光と意思決定	2-3-4選	2					1												
	観光と都市農村交流	2-3-4選	2				1													
	Heritage Tourism	2-3-4選	2				1													
	Sport Tourism	2-3-4選	2					1		1										
	Urban Tourism	2-3-4選	2					1												
	Community Based Tourism	2-3-4選	2						2											兼 1
	Tourism and Diversity	2-3-4選	2					1												
	Tourism Enterprise and Strategy	2-3-4選	2							1										
	Project Management	2-3-4選	2																	兼 1
	Critical Issues in Tourism A	2-3-4選	2						1		1									兼 2
	Critical Issues in Tourism B	2-3-4選	2						1											兼 1
	Global Learning Advanced A	2-3-4選	1																	
	Global Learning Advanced B	2-3-4選	2																	
	Global Learning Advanced C	2-3-4選	3																	
Global Learning Advanced D	2-3-4選	4																		
【専門演習・卒業論文】																				
専門演習Ⅰ 又は Global SeminarⅠ	3通	4						16	8	1										
専門演習Ⅱ 又は Global SeminarⅡ	4通	4						16	8	1										
卒業論文 又は Dissertation	4通	4						16	8	1										
小計 (153科目)	-	12	326					16	8	1									兼44	
合計(299科目)	-	24	605	13				16	8	1									兼181	
卒業要件及び履修方法																				
必修科目24単位、基礎教育科目の選択科目から32単位、専門教育科目の選択科目から68単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:36単位(年間))																				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【平成28年度】**

教育カリキュラムの見直しや教員退職による授業科目の見直し等により一部の科目を変更。  
変更内容の詳細については、「2 授業科目の概要」(1) ①授業科目表のとおり。

**【平成29年度】**

教育カリキュラムの見直しや教員退職による授業科目の見直し等により一部の科目を変更。  
変更内容の詳細については、「2 授業科目の概要」(1) ①授業科目表のとおり。

**【平成30年度】**

教育カリキュラムの見直しや教員退職による授業科目の見直し等により一部の科目を変更。  
変更内容の詳細については、「2 授業科目の概要」(1) ①授業科目表のとおり。

**【令和元年度】**

教育カリキュラムの見直しや教員退職による授業科目の見直し等により一部の科目を変更。  
変更内容の詳細については、「2 授業科目の概要」(1) ①授業科目表のとおり。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容 (配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など) を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度 (平成29年度開設であれば平成28年度) の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
12 科目	269 科目	6 科目	287 科目	12 科目 [ 0 ]	281 科目 [ 12 ]	6 科目 [ 0 ]	299 科目 [ 12 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	教養としての政治学	2	1・2・3・4前又は後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
2	ことばと文化	2	1・2・3・4前又は後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
3	歴史学	2	1・2・3・4前又は後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
4	映画と社会	2	1・2・3・4前又は後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
5	わかやま未来学	2	1・2・3・4前又は後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
6	わかやま地域図書館論	2	1・2・3・4前又は後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
7	ミュージアムで学ぶ(生涯学習概論)	2	1・2・3・4前又は後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
8	生老病死の哲学	2	1・2・3・4前又は後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
9	色彩計画論	2	1・2・3・4前又は後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
10	スポーツ老年学	2	1・2・3・4前又は後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
11	GISを利用したオープンデータアプリ開発	2	1・2・3・4前又は後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

教養科目の見直しにより廃止された科目もあるが、同時に科目の新設等も行っているため、教育の質は担保していると考えます。学生への周知については、時間割表や履修手引をはじめ教務システム(LiveCampus)等により周知徹底している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{11}{287} = \boxed{3.83\%}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考					
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校舎に含める敷地の内訳の変更 (元)					
	校舎敷地	138,336-139,386 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	138,336-139,386 m <sup>2</sup>						
	運動場用地	44,480 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	44,480 m <sup>2</sup>						
	小 計	182,816-183,866 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	182,816-183,866 m <sup>2</sup>						
	そ の 他	231,772-230,722 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	231,772-230,722 m <sup>2</sup>						
	合 計	414,588 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	414,588 m <sup>2</sup>						
(2) 校 舎	専 用	78,633-78,550 m <sup>2</sup> ( 78,633-78,550)	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	78,633-78,550 m <sup>2</sup> ( 78,633-78,550)	建物の改修等による変更 (元)					
	共用										
(3) 教 室 等	講義室	52 室	演習室	44 室	実験実習室	100 室	情報処理学習施設	9 室 (補助職員 0人)	語学学習施設	0 室 (補助職員 0人)	大学全体
	(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		学部全体			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本				
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル							
	観光学部	冊	種	種	点	点	点	購入、精査等による増減 (元)			
		711,400 [204,000]	7,150 [2,280]	1,800 [1,760]	9,000						
		712,000 [204,000]	7,100 [2,300]	2,100 [2,000]	8,980	0	0				
		754,093 [208,692]	7,149 [2,287]	1,898 [1,888]	9,038						
(716,068 [203,548])	(7,131 [2,281])	(1,787 [1,746])	(8,960)								
(721,117 [203,147])	(7,117 [2,278])	(1,967 [1,925])	(8,903)								
(742,253 [205,825])	(7,101 [2,275])	(2,017 [1,970])	(8,778)								
計	711,400 [204,000]	7,150 [2,280]	1,800 [1,760]	9,000			購入、精査等による増減 (元)				
	712,000 [204,000]	7,100 [2,300]	2,100 [2,000]	8,980							
	754,093 [208,692]	7,149 [2,287]	1,898 [1,888]	9,038	0	0					
	(716,068 [203,548])	(7,131 [2,281])	(1,787 [1,746])	(8,960)							
	(721,117 [203,147])	(7,117 [2,278])	(1,967 [1,925])	(8,903)							
	(742,253 [205,825])	(7,101 [2,275])	(2,017 [1,970])	(8,778)							
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		閲覧座席数の精査等による増減 (元)				
			782		1,029,840						
	9,741 m <sup>2</sup>		777		1,029,833						
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体				
	3,263 m <sup>2</sup>		陸上競技場 1 面		テニスコート 14 面						
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による		
		教員 1 人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円			
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円				
	学生 1 人当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次				
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円				
学生納付金以外の維持方法の概要		—									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
  - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	和歌山大学						備考		
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次人	人		倍			
教育学部							昭和24年度	和歌山市栄谷930	
学校教育教員養成課程	4	165	—	660	学士(教育学)	1.04	平成11年度		
総合教育課程	4	—	—	—	学士(教養学)	—	平成20年度		平成28年度より学生募集停止
経済学部			3年次				昭和24年度	和歌山市栄谷930	
経済学科	4	300	10	1220	学士(経済学)	1.06	平成28年度		
経済学科	4	—	—	—	学士(経済学)	—	昭和39年度		
ビジネスマネジメント学科	4	—	—	—	学士(経済学)	—	平成4年度		平成28年度より学生募集停止
市場環境学科	4	—	—	—	学士(経済学)	—	平成8年度		
システム工学部			3年次				平成7年度	和歌山市栄谷930	
システム工学科	4	305	20	1260	学士(工学)	1.03	平成27年度		
情報通信システム学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成7年度		平成27年度より学生募集停止
光エレクトロニクス学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成7年度		
精密物質学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成7年度		
デザイン情報学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成7年度		
観光学部							平成20年度	和歌山市栄谷930	
観光学科	4	120	—	480	学士(観光学)	1.04	平成28年度		
観光経営学科	4	—	—	—	学士(観光学)	—	平成20年度		平成28年度より学生募集停止
地域再生学科	4	—	—	—	学士(観光学)	—	平成20年度		
大学全体	4	890	30	3620					
教育学研究科							平成5年度	和歌山市栄谷930	
(修士課程)									
学校教育専攻	2	22	—	52	修士(教育学)	0.82	平成5年度		
(専門職学位課程)									
教職開発専攻	2	23	—	38	教職専攻(専門職)	1.08	平成28年度		
経済学研究科							昭和41年度	和歌山市栄谷930	
(修士課程)									
経済学専攻	2	15	—	30	修士(経済学)	0.66	昭和43年度		
経営学専攻	2	13	—	26	修士(経済学)	0.57	昭和43年度		
市場環境学専攻	2	10	—	20	修士(経済学)	1.10	平成11年度		
システム工学研究科							平成12年度	和歌山市栄谷930	
(博士前期課程)									
システム工学専攻	2	129	—	258	修士(工学)	1.06	平成12年度		
(博士後期課程)									
システム工学専攻	3	8	—	24	博士(工学)	1.12	平成14年度		
観光学研究科							平成23年度	和歌山市栄谷930	
(博士前期課程)									
観光学専攻	2	9	—	18	修士(観光学)	0.99	平成23年度		
(博士後期課程)									
観光学専攻	3	6	—	18	博士(観光学)	1.05	平成26年度		
大学院全体	—	235	—	484					

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種別ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。  
 ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。  
 ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。  
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<観光学部 観光学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【認可時又は届出時】		【平成28年度】		【平成29年度】		【平成30年度】		【令和元年度】	
専任・兼任・兼任の別	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 職名 担当授業科目名
専	米山 龍介 平成28年4月 観光とパフォーマンス、観光プロデュース論A、観光と音楽、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	米山 龍介 平成28年4月 観光とパフォーマンス論A、観光と音楽、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	米山 龍介 平成28年4月 観光とパフォーマンス論A、観光と音楽、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	米山 龍介 平成28年4月 観光とパフォーマンス論A、観光と音楽、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	兼任	米山 龍介 平成28年4月 観光とパフォーマンス論A、観光と音楽、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
専	佐々木 壮太郎 平成28年4月 観光マーケティング論、観光と心、観光とブランド、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	佐々木 壮太郎 平成28年4月 観光マーケティング論、観光と心、観光とブランド、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	佐々木 壮太郎 平成28年4月 観光マーケティング論、観光と心、観光とブランド、基礎演習、観光学概論、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	佐々木 壮太郎 平成28年4月 観光マーケティング論、観光と心、観光とブランド、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	佐々木 壮太郎 平成28年4月 観光マーケティング論、観光と心、観光とブランド、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
専	竹林 明 平成28年4月 観光経営論、観光地マネジメント論、観光人材論、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	竹林 明 平成28年4月 観光経営論、観光地マネジメント論、観光人材論、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	竹林 明 平成28年4月 観光経営論、観光地マネジメント論、観光人材論、基礎演習、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	竹林 明 平成28年4月 観光経営論、観光地マネジメント論、観光人材論、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	竹林 明 平成28年4月 観光経営論、観光地マネジメント論、観光人材論、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、体験型マーケティング実習
専	大浦 由美 平成28年4月 地域再生論、観光資源論、観光と森林、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	大浦 由美 平成28年4月 地域再生論、観光資源論、観光と森林、基礎演習、南信州・飯田フィールドスタディB、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	大浦 由美 平成28年4月 地域再生論、観光資源論、観光と森林、基礎演習、観光学概論、南信州・飯田フィールドスタディB、南信州・飯田フィールドスタディC、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	大浦 由美 平成28年4月 地域再生論、観光資源論、観光と森林、基礎演習、南信州・飯田フィールドスタディB、南信州・飯田フィールドスタディC、南信州・飯田フィールドスタディE、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、21世紀サイエンス論、食と農のこれからを考える、地域協働セミナー、地域協働自主演習Ⅰ、地域協働自主演習Ⅱ、地域協働自主演習Adv.	専	大浦 由美 平成28年4月 地域再生論、観光資源論、観光と森林、基礎演習、南信州・飯田フィールドスタディB、南信州・飯田フィールドスタディC、南信州・飯田フィールドスタディE、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、21世紀サイエンス論、食と農のこれからを考える、地域協働セミナー、地域協働自主演習Ⅰ、地域協働自主演習Ⅱ、地域協働自主演習Adv.
専	神田 孝治 平成28年4月 観光学概論、観光地形成論、観光文化論、観光文化特殊講義A、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	神田 孝治 平成28年4月 観光学概論、観光地形成論、観光文化論、観光文化特殊講義A、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	兼任	神田 孝治 平成29年4月 観光学概論、観光地形成論、観光文化論、観光文化特殊講義A、観光メディア論	兼任	神田 孝治 平成29年4月 観光学概論、観光地形成論、観光文化論、観光文化特殊講義A、観光メディア論	兼任	神田 孝治 平成29年4月 観光学概論、観光地形成論、観光文化論、観光文化特殊講義A、観光メディア論
専	出口 竜也 平成28年4月 観光経営特殊講義A、国際観光論、観光行動論、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	出口 竜也 平成28年4月 観光経営特殊講義A、国際観光論、観光行動論、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	出口 竜也 平成28年4月 観光経営特殊講義A、国際観光論、観光行動論、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	出口 竜也 平成28年4月 観光経営特殊講義A、国際観光論、観光行動論、基礎演習、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	出口 竜也 平成28年4月 観光経営特殊講義A、国際観光論、観光行動論、観光学概論、観光カリスマ論、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、21世紀サイエンス論、食と農のこれからを考える、地域協働セミナー、地域協働自主演習Ⅰ、地域協働自主演習Ⅱ、地域協働自主演習Adv.、空と宙の科学
専	尾久土 正己 平成28年4月 観光と宇宙、観光と視覚、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、	専	尾久土 正己 平成28年4月 観光と宇宙、観光と視覚、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	尾久土 正己 平成28年4月 観光と宇宙、観光と視覚、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	尾久土 正己 平成28年4月 観光と宇宙、観光と視覚、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	尾久土 正己 平成28年4月 観光と宇宙、観光と視覚、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、
専	廣岡 裕一 平成28年4月 日本観光事情、旅行産業論、観光関連法規A、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	廣岡 裕一 平成28年4月 日本観光事情、旅行産業論、観光関連法規A、観光カリスマ論、基礎演習、南信州・飯田フィールドスタディB、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	廣岡 裕一 平成28年4月 日本観光事情、旅行産業論、観光関連法規A、観光カリスマ論、基礎演習、南信州・飯田フィールドスタディB、南信州・飯田フィールドスタディC、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	兼任	廣岡 裕一 平成30年4月 日本観光事情、旅行産業論、観光関連法規A	兼任	廣岡 裕一 平成30年4月 日本観光事情、旅行産業論、観光関連法規A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	教授	藤田 武弘 平成28年4月	中山間地域再生論、観光と食料農業、観光と都市農村交流、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	藤田 武弘 平成28年4月	中山間地域再生論、観光と食料農業、観光と都市農村交流、観光カリスマ論、南信州・飯田フィードバックスタディB、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	藤田 武弘 平成28年4月	中山間地域再生論、観光と食料農業、観光と都市農村交流、南信州・飯田フィードバックスタディB、南信州・飯田フィードバックスタディC、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
専	教授	東 悦子 平成28年4月	Tourism and Culture B、Wakayama Studies for Tourism、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	東 悦子 平成28年4月	英語ⅠB、英語ⅡB、Tourism and Culture B、World Tourism Destinations、Wakayama Studies for Tourism、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	東 悦子 平成28年4月	Tourism and Culture B、World Tourism Destinations、Wakayama Studies for Tourism、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
専	教授	加藤 久美 平成28年4月	Sustainability and Management、Heritage Tourism、Tourism and Environment A、Tourism and Environment B、Community Based Tourism、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	加藤 久美 平成28年4月	Sustainability and Management、Heritage Tourism、Tourism and Environment A、Tourism and Environment B、Community Based Tourism、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	加藤 久美 平成28年4月	Sustainability and Management、Heritage Tourism、Tourism and Environment A、Tourism and Environment B、Community Based Tourism、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
専	教授	竹鼻 圭子 平成28年4月	Fundamentals of Tourism Studies、Japanese Culture、Traveling Cultures and Communication、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	竹鼻 圭子 平成28年4月	Fundamentals of Tourism Studies、Japanese Culture、Traveling Cultures and Communication、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	竹鼻 圭子 平成28年4月	Fundamentals of Tourism Studies、Japanese Culture、Traveling Cultures and Communication、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
専	教授	吉田 進代 平成28年4月	Tourism and Culture A、Tourism and Diversity、Urban Tourism、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	吉田 進代 平成28年4月	Tourism and Culture A、Tourism and Diversity、Urban Tourism、Contemporary Issues in Tourism、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	吉田 進代 平成28年4月	Tourism and Culture A、Tourism and Diversity、Urban Tourism、Contemporary Issues in Tourism、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
専	教授	堀田 祐三子 平成28年4月	観光まちづくり論、Tourism Policy and Law A、Contemporary Issues in Tourism、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	堀田 祐三子 平成28年4月	観光まちづくり論、Tourism Policy and Law A、Contemporary Issues in Tourism、Sustainability and Management、基礎演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	堀田 祐三子 平成28年4月	観光まちづくり論、Tourism Policy and Law A、Contemporary Issues in Tourism、基礎演習、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
専	教授	北村 元成 平成28年4月	観光デザイン論、観光表現論、観光プロデュース論B、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	北村 元成 平成28年4月	観光デザイン論、観光表現論、観光プロデュース論B、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	教授	北村 元成 平成28年4月	観光デザイン論、観光表現論、観光プロデュース論B、プロジェクト演習、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
専	准教授	木川 剛志 平成28年4月	Local Producing for Tourism、Tourism Management B、Tourism and Local Community、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	准教授	木川 剛志 平成28年4月	Local Producing for Tourism、Tourism Management B、Tourism and Local Community、Activity for Project、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	准教授	木川 剛志 平成28年4月	Local Producing for Tourism、Tourism Management B、Tourism and Local Community、Activity for Project、観光経営特殊講義C、地域再生特殊講義C、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
専	准教授	佐野 楓 平成28年4月	Tourism Management A、Tourism Enterprise and Strategy、Tourism Marketing、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	准教授	佐野 楓 平成28年4月	Tourism Management A、Tourism Enterprise and Strategy、Tourism Marketing、Activity for Project、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ	専	准教授	佐野 楓 平成28年4月	Tourism Management A、Tourism Enterprise and Strategy、Tourism Marketing、Critical Issues in Tourism B、Activity for Project、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、地域創生論



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年 <就任(予定)年>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年 <就任(予定)年>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年 <就任(予定)年>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年 <就任(予定)年>	担当授業科目名
専	准教授	永瀬 節治 平成28年4月	観光空間計画論、地域再生特殊講義A、観光と景観保全、専門演習I、専門演習II	専	准教授	永瀬 節治 平成28年4月	観光空間計画論、地域再生特殊講義A、観光と景観保全、プロジェクト演習、専門演習I、専門演習II	専	准教授	永瀬 節治 平成28年4月	観光空間計画論、地域再生特殊講義A、観光と景観保全、基礎演習、専門演習I、専門演習II	専	准教授	永瀬 節治 平成28年4月	観光空間計画論、地域再生特殊講義A、観光と景観保全、基礎演習、専門演習I、地域協働自主演習I、地域協働自主演習II、地域協働自主演習Adv.
専	准教授	澤田 知樹 平成28年4月	地域再生と関連法規、観光関連法規B、Tourism Policy and Law、基礎演習、プロジェクト演習、専門演習I、専門演習II	専	准教授	澤田 知樹 平成28年4月	地域再生と関連法規、観光関連法規B、Tourism Policy and Law、基礎演習、プロジェクト演習、専門演習I、専門演習II	専	准教授	澤田 知樹 平成28年4月	地域再生と関連法規、観光関連法規B、Tourism Policy and Law、基礎演習、プロジェクト演習、専門演習I、専門演習II	専	准教授	澤田 知樹 平成28年4月	地域再生と関連法規、観光関連法規B、Tourism Policy and Law、基礎演習、プロジェクト演習、専門演習I、専門演習II
専	准教授	竹田 明弘 平成28年4月	観光と医療、ホスピタリティ論、サービスマネジメント論、専門演習I、専門演習II	専	准教授	竹田 明弘 平成28年4月	観光と医療、ホスピタリティ論、サービスマネジメント論、基礎演習、プロジェクト演習、専門演習I、専門演習II	専	准教授	竹田 明弘 平成28年4月	観光と医療、ホスピタリティ論、サービスマネジメント論、基礎演習、専門演習I、専門演習II	専	准教授	竹田 明弘 平成28年4月	観光と医療、ホスピタリティ論、サービスマネジメント論、基礎演習、専門演習I、専門演習II
専	准教授	竹林 浩志 平成28年4月	観光組織論、観光戦略論、観光と意思決定、専門演習I、専門演習II	専	准教授	竹林 浩志 平成28年4月	観光組織論、観光戦略論、観光と意思決定、基礎演習、プロジェクト演習、専門演習I、専門演習II	専	准教授	竹林 浩志 平成28年4月	観光組織論、観光戦略論、観光と意思決定、基礎演習、専門演習I、専門演習II	専	准教授	竹林 浩志 平成28年4月	観光組織論、観光戦略論、観光と意思決定、基礎演習、専門演習I、専門演習II
専	准教授	中串 孝志 平成28年4月	観光と地球、観光プロデュース論、観光と情報発信、情報基礎演習、専門演習I、専門演習II	専	准教授	中串 孝志 平成28年4月	観光と地球、観光プロデュース論、観光と情報発信、情報基礎演習、専門演習I、専門演習II	専	准教授	中串 孝志 平成28年4月	観光と地球、観光プロデュース論、観光と情報発信、情報基礎演習、専門演習I、専門演習II	専	准教授	中串 孝志 平成28年4月	観光と地球、観光プロデュース論、観光と情報発信、情報基礎演習、専門演習I、観光と情報発信、情報基礎演習、専門演習II、天文学、(教養の輪)ゼミナール14、「数々の森」ゼミナール15、21世紀サイエンス論、わかやま未来学A、わかやま未来学B、博物館資料論、空と宙の科学
専	准教授	大井 達雄 平成28年4月	観光リスクマネジメント、観光統計、観光経済論、情報基礎演習、専門演習I、専門演習II	専	准教授	大井 達雄 平成28年4月	観光リスクマネジメント、観光統計、観光経済論、情報基礎演習、専門演習I、専門演習II	専	教授	大井 達雄 平成28年4月	観光リスクマネジメント、観光統計、観光経済論、情報基礎演習、専門演習I、専門演習II	専	教授	大井 達雄 平成28年4月	観光リスクマネジメント、観光統計、観光経済論、情報基礎演習、専門演習I、データサイエンスへの誘い
専	講師	伊藤 央二 平成28年4月	Leisure and Recreation, Sport Tourism, Research Methods in Tourism Studies, 専門演習I、専門演習II	専	講師	伊藤 央二 平成28年4月	Leisure and Recreation, Sport Tourism, Research Methods in Tourism Studies, Activity for Project、専門演習I、専門演習II	専	准教授	伊藤 央二 平成28年4月	Leisure and Recreation, Sport Tourism, Research Methods in Tourism Studies, Critical Issues in Tourism A、専門演習I、専門演習II	専	准教授	伊藤 央二 平成28年4月	Leisure and Recreation, Sport Tourism, Research Methods in Tourism Studies, Critical Issues in Tourism A、プロジェクト演習、専門演習I、専門演習II
		八島 雄士 平成28年4月		専	教授	八島 雄士 平成28年4月	会計学、ファイナンス論	専	教授	八島 雄士 平成28年4月	会計学、ファイナンス論、観光経営特殊講義B、観光調査法A、基礎演習、専門演習I、専門演習II	専	教授	八島 雄士 平成28年4月	会計学、ファイナンス論、観光経営特殊講義B、観光調査法A、基礎演習、専門演習I、専門演習II
		小野 健吉 平成29年4月		専	教授	小野 健吉 平成29年4月	地域再生特殊講義B、観光文化特殊講義C、基礎演習、プロジェクト演習、専門演習I、専門演習II	専	教授	小野 健吉 平成29年4月	地域再生特殊講義B、観光文化特殊講義C、基礎演習、プロジェクト演習、専門演習I、専門演習II	専	教授	小野 健吉 平成29年4月	地域再生特殊講義B、観光文化特殊講義C、基礎演習、プロジェクト演習、専門演習I、専門演習II、鹿野郷土学2A
		永井 草人 平成29年4月		専	講師	永井 草人 平成29年4月	Tourist Behavior, Introduction for Global Activity, 基礎演習	専	講師	永井 草人 平成29年4月	Tourist Behavior, Introduction for Global Activity, 基礎演習、Activity for Project、専門演習I、専門演習II	専	講師	永井 草人 平成29年4月	Tourist Behavior, Event Management, Introduction for Project, 基礎演習、Activity for Project、専門演習I、専門演習II
		Osakabe Mihiko 平成29年4月		兼任	講師	Osakabe Mihiko 平成29年4月	International Organizations in Tourism, Activity for Project	兼任	講師	Osakabe Mihiko 平成29年4月	International Organizations in Tourism	専	講師	Osakabe Mihiko 平成29年4月	International Organizations in Tourism, 基礎演習、Activity for Project

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
				Timothy Adam Dearing 平成29年4月	Timothy Adam Dearing 平成29年4月	Timothy Adam Dearing 平成29年4月	Timothy Adam Dearing 平成29年4月
兼任	助教	吉浦 昌子 平成28年4月	大塚 英美 平成28年4月	兼担 准教授 観光キャリア・デザイン論 I、観光キャリア・デザイン論 II、観光キャリア・デザイン論 III、観光キャリア・デザイン論 IV	兼担 准教授 観光キャリア・デザイン論 I、観光キャリア・デザイン論 II、観光キャリア・デザイン論 III、観光キャリア・デザイン論 IV	兼担 助教 観光キャリア・デザイン論 I、観光キャリア・デザイン論 II、観光キャリア・デザイン論 III、観光キャリア・デザイン論 IV	専任 准教授 Tourism and Environment B, Activity for Project
				中元 一恵 平成29年4月	中元 一恵 平成29年4月		
				兼担 准教授 観光キャリア・デザイン論 I、観光キャリア・デザイン論 II、観光キャリア・デザイン論 III、観光キャリア・デザイン論 IV	兼担 准教授 観光キャリア・デザイン論 I、観光キャリア・デザイン論 II、観光キャリア・デザイン論 III、観光キャリア・デザイン論 IV		
				藤井 琢哉 平成29年4月	藤井 琢哉 平成29年4月		
				兼担 助教 観光キャリア・デザイン論 I、観光キャリア・デザイン論 II、観光キャリア・デザイン論 III、観光キャリア・デザイン論 IV	兼担 助教 観光キャリア・デザイン論 I、観光キャリア・デザイン論 II、観光キャリア・デザイン論 III、観光キャリア・デザイン論 IV		
兼任	教授	足立 基浩 平成28年4月	足立 基浩 平成28年4月	兼担 教授 中心市街地活性化論	兼担 教授 中心市街地活性化論	兼担 教授 中心市街地活性化論	兼担 教授 中心市街地活性化論
兼任	准教授	三光寺 由実子 平成28年4月	三光寺 由実子 平成28年4月	兼担 准教授 商業簿記 I、商業簿記 II	兼担 准教授 商業簿記 I、商業簿記 II	兼担 准教授 商業簿記 I、商業簿記 II	兼担 准教授 商業簿記 I、商業簿記 II
兼任	准教授	厨子 直之 平成28年4月	厨子 直之 平成28年4月	兼担 准教授 人的資源管理論	兼担 准教授 人的資源管理論 I	兼担 准教授 人的資源管理論	兼担 准教授 人的資源管理論
兼任	教授	吉村 典久 平成28年4月	吉村 典久 平成28年4月	兼担 教授 経営戦略論	兼担 教授 経営戦略論	兼担 教授 経営戦略論	兼担 教授 経営戦略論
兼任	教授	柳 到亨 平成28年4月	柳 到亨 平成28年4月	兼担 教授 商品企画論	兼担 教授 商品企画論、商品企画論 B	兼担 教授 商品企画論	兼担 教授 商品企画論
兼任	教授	クバニ ルンビディ 平成28年4月		兼担 教授 Project Management		兼担 教授 Project Management	兼担 教授 Project Management
兼任	助教	Simon Wearne 平成28年4月	Simon Wearne 平成28年4月	兼担 助教 Event Management	兼担 助教 Event Management		
兼任	教授	Graham Miller 平成28年4月	Graham Miller 平成28年4月	兼担 教授 Sustainability and Management	兼担 教授 Sustainability and Management、サステナブル・ツーリズム特論	兼担 教授 Sustainability and Management	兼担 教授 Sustainability and Management
				Doobrumang Jena 平成29年4月	Doobrumang Jena 平成29年4月	Doobrumang Jena 平成29年4月	Doobrumang Jena 平成29年4月
				兼担 講師 Tourism Policy and Law B, Community Based Tourism, Activity for Project	兼担 講師 Tourism Policy and Law B, Community Based Tourism, Activity for Project	兼担 講師 Tourism Policy and Law B, Community Based Tourism, Activity for Project	兼担 講師 Tourism Policy and Law B, Community Based Tourism, Activity for Project
				Brent Wayne Ritchie 平成29年4月	Brent Wayne Ritchie 平成29年4月	Brent Wayne Ritchie 平成29年4月	Brent Wayne Ritchie 平成29年4月
				兼担 教授 Critical Issues in Tourism B	兼担 教授 Critical Issues in Tourism B	兼担 教授 Critical Issues in Tourism B	兼担 教授 Critical Issues in Tourism B
				Thomas Danson Hinch 平成29年4月	Thomas Danson Hinch 平成29年4月	Thomas Danson Hinch 平成29年4月	Thomas Danson Hinch 平成29年4月
				兼担 教授 Critical Issues in Tourism A	兼担 教授 Critical Issues in Tourism A	兼担 教授 Critical Issues in Tourism A	兼担 教授 Critical Issues in Tourism A
				Gordon James Walker 平成29年4月	Gordon James Walker 平成29年4月	Gordon James Walker 平成29年4月	Gordon James Walker 平成29年4月
				兼担 教授 Critical Issues in Tourism A	兼担 教授 Critical Issues in Tourism A	兼担 教授 Critical Issues in Tourism A	兼担 教授 Critical Issues in Tourism A



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	講師	山田 桂一郎 平成28年4月	兼任	講師	山田 桂一郎 平成28年4月	兼任	講師	山田 桂一郎 平成28年4月	兼任	講師	山田 桂一郎 平成28年4月	兼任	講師	山田 桂一郎 平成28年4月
		観光プロデュース論D、観光ガイド論			観光プロデュース論D、観光ガイド論			観光プロデュース論D、観光ガイド論			観光プロデュース論D、観光ガイド論			観光プロデュース論D、観光ガイド論
兼任	講師	山田 昭子 平成28年4月	兼任	講師	山田 昭子 平成28年4月									
		日本文化演習D			日本文化演習B									
兼任	講師	藤原 洋子 平成28年4月	兼任	講師	藤原 洋子 平成28年4月	兼任	講師	藤原 洋子 平成28年4月	兼任	講師	藤原 洋子 平成28年4月			
		日本文化演習D			日本文化演習B			日本文化演習B						
兼任	講師	李 美花 平成28年4月	兼任	講師	李 美花 平成28年4月									
		観光韓国語			観光韓国語									
兼任	講師	劉 睦 平成28年4月	兼任	講師	劉 睦 平成28年4月	兼任	講師	劉 睦 平成28年4月	兼任	講師	劉 睦 平成28年4月			
		観光中国語			観光中国語			観光中国語			観光中国語			
			兼任	講師	大泉 英次 平成28年4月									
					中心市街地活性化論									
			兼任	講師	橋本 卓爾 平成28年4月	兼任	講師	橋本 卓爾 平成28年4月						
					アグリビジネス論			アグリビジネス論						
			兼任	講師	松田 佳奈 平成28年4月	兼任	講師	松田 佳奈 平成28年4月	兼任	講師	松田 佳奈 平成28年4月	兼任	講師	松田 佳奈 平成28年4月
					Tourism and LanguageA、Tourism and LanguageB、英語ⅢA、英語ⅣA			Tourism and LanguageA、Tourism and LanguageB、英語ⅢA			Tourism and LanguageA、Tourism and LanguageB			Tourism and LanguageA、Tourism and LanguageB
			兼任	講師	坂口 郁子 平成28年4月									
					日本文化演習D									
			兼任	講師	岡田 芳和 平成28年4月				兼任	講師	岡田 芳和 平成28年4月	兼任	講師	岡田 芳和 平成28年4月
					日本文化演習C						日本文化演習C			日本文化演習C
			兼任	講師	西村 幸夫 平成28年4月									
					観光まちづくり特論									
			兼任	講師	河村 龍夫 平成28年4月									
					アグリビジネス実践特殊問題									
			兼任	講師	岡中 光 平成29年4月									
					観光と社会									
			兼任	講師	四井 恵介 平成29年4月									
					観光と情報表現									
			兼任	講師	谷 優太 平成29年4月	兼任	講師	谷 優太 平成29年4月	兼任	講師	谷 優太 平成29年4月	兼任	講師	谷 優太 平成29年4月
					観光経営特殊講義C、地域再生特殊講義C			観光経営特殊講義C、地域再生特殊講義C			観光経営特殊講義C、地域再生特殊講義C			観光経営特殊講義C、地域再生特殊講義C
			兼任	講師	松山 美子 平成29年4月	兼任	講師	松山 美子 平成29年4月	兼任	講師	松山 美子 平成29年4月	兼任	講師	松山 美子 平成29年4月
					Wakayama Studies for Tourism			Wakayama Studies for Tourism			Wakayama Studies for Tourism			Wakayama Studies for Tourism
			兼任	講師	櫻井 敬人 平成29年4月	兼任	講師	櫻井 敬人 平成29年4月	兼任	講師	櫻井 敬人 平成29年4月	兼任	講師	櫻井 敬人 平成29年4月
					Wakayama Studies for Tourism			Wakayama Studies for Tourism			Wakayama Studies for Tourism			Wakayama Studies for Tourism
			兼任	講師	竹田 東那 平成29年4月									
					わかやま観光事情									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
				専任 講師	明山 文代 平成29年4月 わかやま観光事情		
				専任 講師	曹 祐敏 平成29年4月 観光韓国語、観光資源論	専任 講師	曹 祐敏 平成29年4月 観光韓国語
				専任 講師	千賀 祥一 平成29年4月 日本文化演習B	専任 講師	千賀 祥一 平成29年4月 日本文化演習B
						専任 講師	原 めぐみ 平成30年4月 Introduction for Global Activity, 観光と社会
				専任 講師	白井 陽子 平成30年4月 日本文化演習D	専任 講師	白井 陽子 平成30年4月 日本文化演習D
				専任 講師	中村 敏 平成30年4月 観光と情報表現		
				専任 講師	宋 謙 平成30年4月 観光と情報発信		
				専任 講師	Prapano Ricardo Rianon 平成30年4月 Tourism in Japan		
						専任 講師	西堂 義勝 平成31年4月 観光と情報表現
						専任 講師	大島 知典 平成31年4月 観光と情報発信
						専任 講師	Wina Kamel Jahan Shafiq 平成31年4月 Tourism in Japan
						専任 講師	Kimo Rukhanda Herawan 平成31年4月 Tourism Marketing
						専任 講師	江 子薫 平成31年4月 観光中国語

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**履任時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の歳年齢**を記入してください。
- ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、括弧してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

教育カリキュラムの見直し等による担当教員の変更。  
詳細については、「5. 教員組織の状況」(1) ①担当教員表のとおり。

【平成29年度】

教育カリキュラムの見直し等による担当教員の変更。  
詳細については、「5. 教員組織の状況」(1) ①担当教員表のとおり。

【平成30年度】

教育カリキュラムの見直し等による担当教員の変更。  
詳細については、「5. 教員組織の状況」(1) ①担当教員表のとおり。

【令和元年度】

教育カリキュラムの見直し等による担当教員の変更。  
詳細については、「5. 教員組織の状況」(1) ①担当教員表のとおり。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
14 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
15	10	1	0	26	14	9	2	0	25
(15)	(8)	(1)	(0)	(24)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
14	9	2	0	25	14	9	2	0	25
[ Δ1 ]	[ Δ1 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ Δ1 ]	[ Δ1 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ Δ1 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{25}{26} = \boxed{96.15} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{26} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
		該当なし					
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由					
1	教授	神田 孝治	H29.3	選択 観光地形成論	②	H29.3.31 付け他大学へ転出のため辞任 (29)					
				選択 観光文化特殊講義A	②						
				選択 観光文化論	②						
2	教授	廣岡 裕一	H30.3	選択 観光学概論	①	H30.3.31 付け他大学へ転出のため辞任 (30)					
				選択 日本観光事情	②						
				選択 旅行産業論	②						
				選択 観光関連法規A	②						
				選択 観光カリスマ論	①						
選択 基礎演習	①										
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)				
2	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	10	科目	選択	4	科目	選択	6	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	10	科目	計	4	科目	計	6	科目	計

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
2	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	10	科目	選択	4	科目	選択	6	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	10	科目	計	4	科目	計	6	科目	計

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{2}{26} = 7.69 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。



(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由					
1	教授	竹鼻 圭子	選択	Fundamentals of Tourism Studies	②	H31.3.31付け定年により退職 (31)					
			選択	Japanese Culture	②						
			選択	Traveling Cultures and Communication	②						
2	教授	米山 龍介	選択	観光プロデュース論A	②	H31.3.31付け定年により退職 (31)					
			選択	観光とパフォーマンス	②						
			選択	観光と音楽	②						
合計					後任補充状況の集計						
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)				
2	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	6	科目	選択	0	科目	選択	6	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	6	科目	計	0	科目	計	6	科目	計

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

他の教員で対応できる科目は他の教員が担当し、他大学に転出した教員も非常勤講師として対応しているため、学生の履修上の影響はない。学生には履修手引きにより周知している。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の 実施計画
設 置 時 (28年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (30年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (31年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

### <観光学部 観光学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>【卒業要件】 必修科目24単位、基礎教育科目の選択科目から32単位、 専門教育科目の選択科目から68単位以上を修得し、124単位 以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：36単位(年間))</p>	<p>設置完成時に向けて、ほぼ計画どおり順調に授業科目を開 講し教育研究指導を実施している。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 全学教務委員会の下に授業評価・改善推進部会(「全学FD部会」)、観光学部FD改革委員会</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 全学FD部会を3回開催(観光学部より教員2名出席)、あわせて観光学部FD改革委員会も開催</p> <p>c 委員会の審議事項等 ②実施状況に審議事項等を記載</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初年次導入科目の担当会議</li> <li>・ GP科目の担当会議</li> <li>・ 各教員に対するFD活動アンケート</li> <li>・ 学生に対する授業評価アンケート</li> <li>・ 教員に対する授業評価アンケートへのコメントシート 等</li> </ul> <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初年次導入科目およびGP科目の担当教員間の情報共有および内容調整</li> <li>・ 各教員が年度内に実施したFD活動の情報共有</li> <li>・ 専門教育科目を受講する学生による授業評価アンケート</li> <li>・ 授業評価アンケートの結果に対する教員からのコメントを学生に公開</li> </ul> <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初年次導入科目の担当会議を7回開催、全担当教員参加</li> <li>・ GP科目の担当会議を2回開催、全担当教員参加</li> <li>・ 年度末にFD活動報告アンケートを全専任教員を対象に実施</li> <li>・ 授業評価アンケートを専門教育科目で実施</li> <li>・ 授業評価アンケートの結果を受けた専任教員に対しコメントシートを実施</li> </ul> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教員の資質維持向上および授業改善に対する知見共有および意見交換</li> <li>・ 授業評価アンケートの結果に対する教員コメントの実施および公開</li> </ul> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前後期のそれぞれ後半に実施</li> </ul> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教員に対する担当授業科目の結果の公開</li> <li>・ 学生に対する教員コメントの公開</li> </ul>
---

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

教育課程については変更なく開講・実施しており、教員組織についても当初の計画通りに編成・維持している。入学者選抜、施設・設備等についても設置計画通りに実施し、現時点において達成状況は良好である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成30年10月に公表

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書（電子ファイル）を作成し、大学ホームページに公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和元年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けることとしている。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(  有 ・  無 )

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

( 令和元年 6月 日予定 )

b 公表無の場合の特段の理由

( )

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

## FD部会申合せ

平成16年5月21日制定

平成27年5月20日改正

平成30年6月1日最終改正

## (趣旨及び設置)

第1 教務委員会の下に、FD（ファカルティ・ディベロップメント）を推進するため、FD部会（以下「部会」という。）を置く。

## (任務)

第2 部会は、次の各号に掲げる事項を検討し、その実施にあたる。

- (1) 授業改善に関すること。
- (2) 教員の授業研修に関すること。
- (3) その他FDに関すること。

## (組織)

第3 部会は、次の各号の委員をもって組織する。

- (1) 教務委員会から選出された委員長 1名
- (2) 教務委員会から選出された教員 3名
- (3) 各学部FD委員会委員長 各1名
- (4) 学務課職員 1名
- (5) その他委員長が必要と認めた者

2 前項(3)及び(4)に掲げる委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、任期中欠員が生じ、これを補充した場合の任期は、前任者の残任期間とする。

## (委員長)

第4 委員長は、部会を召集し、その議長となる。

2 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長が指名した委員がその職務を代行する。

## (部会委員以外の者の出席)

第5 委員長が必要と認めるときは、部会以外の者の出席を求め、その意見を聴き、又は協力を求めることができる。

## (雑則)

第6 この申合せに定めるもののほか、部会の運営に関し必要な事項は、教務委員会が定める。

## 附 則

1 この申合せは、平成16年5月21日から施行する。

2 この申合せ施行後、最初に選出される第3の1(3)から(5)の委員の任期は、第3の2の規定にかかわらず、平成17年3月31日までとする。

附 則（平成18年7月14日一部改正）

この改正申合せは、平成18年7月14日から施行する。

附 則（平成25年3月19日一部改正）

この改正申合せは、平成25年3月19日から施行し、平成22年7月1日から適用する。

附 則（平成27年5月20日一部改正）

この改正申合せは、平成27年5月20日から施行する。

附 則（平成30年6月1日一部改正）

この改正申合せは、平成30年6月1日から施行する。



観光学部に置く各種委員会に関する内規

平成25年3月20日 教授会制定

令和元年5月16日 教授会改正

- 1 この内規は、観光学部（以下「学部」という。）に置く各種委員会の運営に関して必要な事項を定める。
- 2 学部に次の委員会等を置く。
  - (1) 学部長直轄委員会
    - イ 常任企画委員会
 

審議事項 学部・研究科の企画・懸案事項全般のうち緊急案件又は重要案件について、必要に応じて企画委員会の権限を代行

構成 学部長，評議員，副学部長，CTRセンター長

委員長 学部長
    - ロ 企画財務委員会
 

審議事項 学部・研究科の企画・懸案事項全般

構成 学部長，評議員，副学部長，CTRセンター長，FD改革委員長，国際連携委員長，地域連携委員長，事業連携委員長，研究推進委員長，学部長が必要と認める者（適宜）

委員長 学部長
    - ハ FD改革委員会
 

審議事項 学部・研究科のFD改革に関する事項

構成 学部長が委嘱する教職員 適宜

委員長 学部長委嘱
    - ニ 国際連携委員会
 

審議事項 学部・研究科の国際連携に関する事項

構成 学部長が委嘱する教職員 適宜

委員長 学部長委嘱
    - ホ 地域連携委員会
 

審議事項 学部・研究科の地域戦略に関する事項

構成 学部長が委嘱する教職員 適宜

委員長 学部長委嘱
    - ヘ 事業連携委員会
 

審議事項 学部・研究科の事業連携に関する事項 入試以外の広報

構成 学部長が委嘱する教職員 適宜

委員長 学部長委嘱

- ト 研究推進委員会
  - 審議事項 学部の研究に関する事項
  - 構成 学部長が委嘱する教職員 適宜
  - 委員長 学部長委嘱

(2) 教務委員長が所掌する委員会

- イ 教務委員会
  - 審議事項 学部・研究科の教務関係全般
  - 構成 学部長が委嘱する教員 適宜
  - 委員長 学部長委嘱
- ロ GP 教育運営部会
  - 審議事項 GP 教育の運営関係全般
  - 構成 学部長が委嘱する教員 適宜
  - 委員長 学部長委嘱
- ハ 観光実践教育サポートオフィス運営部会
  - 審議事項 観光実践教育サポートオフィスに関する事項
  - 構成 学部長が委嘱する教員 適宜
  - 委員長 学部長委嘱
- ニ 宿泊研修運営部会
  - 審議事項 宿泊研修に関する事項
  - 構成 学部長が委嘱する教員 適宜
  - 委員長 学部長委嘱

(3) 入試委員長が所掌する委員会

- イ 入試委員会
  - 審議事項 学部・研究科の入試に関する事項
  - 構成 学部長が委嘱する教員 適宜
  - 委員長 学部長委嘱
- ロ 入試広報部会
  - 審議事項 学部・研究科の入試広報に関する事項
  - 構成 学部長が委嘱する教職員 適宜
  - 委員長 学部長委嘱

(4) 学生委員長が所掌する委員会

- イ 学生委員会
  - 審議事項 学部・研究科の学生関係全般に関する事項
  - 構成 学部長が委嘱する教員 適宜



委員長 学部長委嘱

ロ キャリア開発・キャリアサポート部会

審議事項 学部学生（大学院学生を含む）の就職に関する事項

構成 部長が委嘱する教員 適宜

委員長 学部長委嘱

- 3 学部長が委嘱する委員の任期は、特に指定する場合を除くほか2年とし、再任を妨げない。ただし、任期中欠員が生じ、これを補充した場合の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 5 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、委員会を開くことができない。
- 6 委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
- 7 委員会は、必要に応じ作業部会を置くことができる。
- 8 第2項に定める委員会のほか、学部長は必要に応じ委員会を設置することができる。
- 9 この内規は、教授会において制定し、その改正は教授会の議を経て行う。

附 則

この内規は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この改正内規は、平成27年4月16日から施行し、平成27年4月1日から適用する

附 則

この改正内規は、平成27年12月17日から施行し、平成27年12月1日から適用する

附 則

この改正内規は、平成30年8月30日から施行し、平成30年4月1日から適用する

附 則

この改正内規は、令和元年5月16日から施行し、平成31年4月1日から適用する